

令和2年度（2020年度）

市民意識調査結果報告書



令和3年3月
南丹市市長公室企画財政課

I アンケート調査の概要

1	調査目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査方法.....	1
4	調査期間.....	1
5	配布状況.....	1
6	調査項目.....	2

II アンケート調査結果

1	回答者の属性.....	3
2	市民意識調査結果	
1)	住みやすいまちだと思われませんか.....	8
2)	問1の回答を選ばれた理由.....	9
3)	今後も住み続けたいと思われませんか.....	13
4)	市民と協働してまちづくりに取り組んでいると思われませんか.....	14
5)	「市民の声」が市役所に届き、市政に反映されていると思われませんか.....	15
6)	過去1年間で、地域活動にどのくらい参加されましたか.....	16
7)	地域間の連携・交流が活発に行われていると思われませんか.....	17
8)	国際交流が活発に行われていると思われませんか.....	18
9)	安心して妊娠・出産・子育てをできるまちだと思われませんか.....	19
10)	小・中学校の教育環境が充実していると思われませんか.....	20
11)	保育所や幼稚園などの保育・教育環境が、充実していると思われませんか.....	21
12)	南丹市の商店で、どのくらいの頻度で買い物をされますか.....	22
13)	南丹市産の農産物や特産品を意識して購入されますか.....	23
14)	自然環境が適切に守られていると思われませんか.....	24
15)	美しい街並みや景観が適切に守られていると思われませんか.....	25
16)	観光振興に力を入れていると思われませんか.....	26
17)	市内の公共交通機関をどの程度利用されますか.....	27
18)	安心して医療を受けられるまちだと思われませんか.....	28
19)	高齢の方にとって、安心して暮らせるまちだと思われませんか.....	29
20)	障がいのある方にとって、安心して暮らせるまちだと思いませんか.....	30
21)	性別や国籍、障がいなどによる差別が減っていると思われませんか.....	31

目次

22) 過去1年間に、人権問題に関する勉強会などに参加されましたか.....	32
23) 防災の面で、安心して暮らせるまちだと思われませんか.....	33
24) 地域の防災活動が活発に行われていると思われませんか.....	34
25) 災害の発生時や発生の恐れがあるとき、どの情報源を活用されますか.....	35
26) 税金がまちづくりに効果的に活用されていると思われませんか.....	37
27) 総合的に見て、行政サービスに満足しておられますか.....	38
28) 市のアンケートに回答する場合、どの方法が回答しやすいと思われませんか.....	39
29) まちづくりに対するご意見・ご提言.....	40

《参考資料》 市民意識調査 調査票



Ⅰ アンケート調査の概要

1 調査目的

本調査は、南丹市総合振興計画の進捗管理のため、市民が日頃感じている事柄や、これからのまちづくりに対する意向等の、「市民意識」を把握し、その結果を基に行政評価や今後の計画策定の基礎資料として活用することを目的とする。

併せて、南丹市地域創生戦略の戦略策定や、その評価のためのKPI（主要業績評価指標）としても活用する。

2 調査対象

令和2年4月1日現在の南丹市人口31,303人のうち、アンケート対象年齢を18歳以上85歳以下と設定し、その人口25,110人から、地域/年代/男女の人口構成比率を考慮して2,500人の無作為抽出を行った。

3 調査方法

郵送配布・郵送回収

4 調査期間

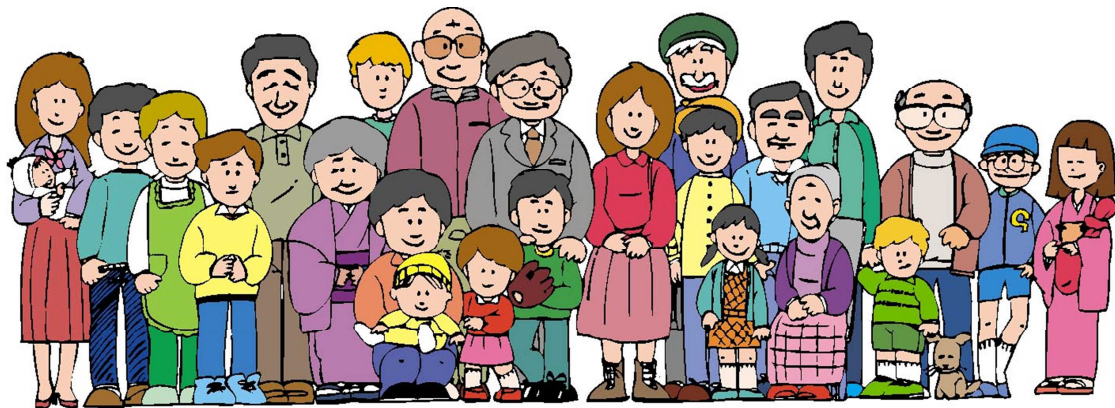
令和2年11月13日～令和2年11月30日

5 配布状況

年 代	性別	アンケート送付数														
		園部			八木			日吉			美山			計		
		均等割	人口割	計	均等割	人口割	計	均等割	人口割	計	均等割	人口割	計	均等割	人口割	計
18、19歳	男	20	65	85	20	23	43	20	7	27	19	0	19	79	95	174
	女	20	69	89	20	21	41	20	8	28	19	0	19	79	98	177
20歳代	男	20	47	67	20	23	43	20	17	37	21	16	37	81	103	184
	女	20	47	67	20	23	43	20	17	37	20	14	34	80	101	181
30歳代	男	20	47	67	20	23	43	20	16	36	20	14	34	80	100	180
	女	20	47	67	20	23	43	20	16	36	20	14	34	80	100	180
40歳代	男	20	47	67	20	23	43	20	16	36	20	14	34	80	100	180
	女	20	47	67	20	23	43	20	16	36	20	14	34	80	100	180
50歳代	男	20	46	66	20	23	43	20	16	36	20	14	34	80	99	179
	女	20	46	66	20	23	43	20	16	36	20	14	34	80	99	179
60歳代	男	20	45	65	20	22	42	20	16	36	20	14	34	80	97	177
	女	20	45	65	20	22	42	20	16	36	20	14	34	80	97	177
70歳代以上	男	20	45	65	20	22	42	20	15	35	20	14	34	80	96	176
	女	20	45	65	20	22	42	20	15	35	20	14	34	80	96	176
計	男	140	342	482	140	159	299	140	103	243	140	86	226	560	690	1,250
	女	140	346	486	140	157	297	140	104	244	139	84	223	559	691	1,250
合 計		280	688	968	280	316	596	280	207	487	279	170	449	1,119	1,381	2,500

6 調査項目

1. 南丹市の住み心地について
2. まちづくりへの参加について
3. 子育てについて
4. 商業や生活環境について
5. 医療・福祉について
6. 人権問題について
7. 防災について
8. 行政サービスについて
9. まちづくりについての意見・提案



II アンケート調査結果

※本集計結果については、端数処理の関係で各項目の割合等は必ずしも合計欄等の数値とは一致していない場合があります。

1 回答者の属性

配布数：2,500人 回答数：978人（回答率39.1%）

今回実施した市民意識調査の回答率は、令和元年度調査より4.4ポイント増加となりました。70歳以上の回答が最も多く、次いで60歳代と、年代の上昇に伴って回答率が高くなりました。

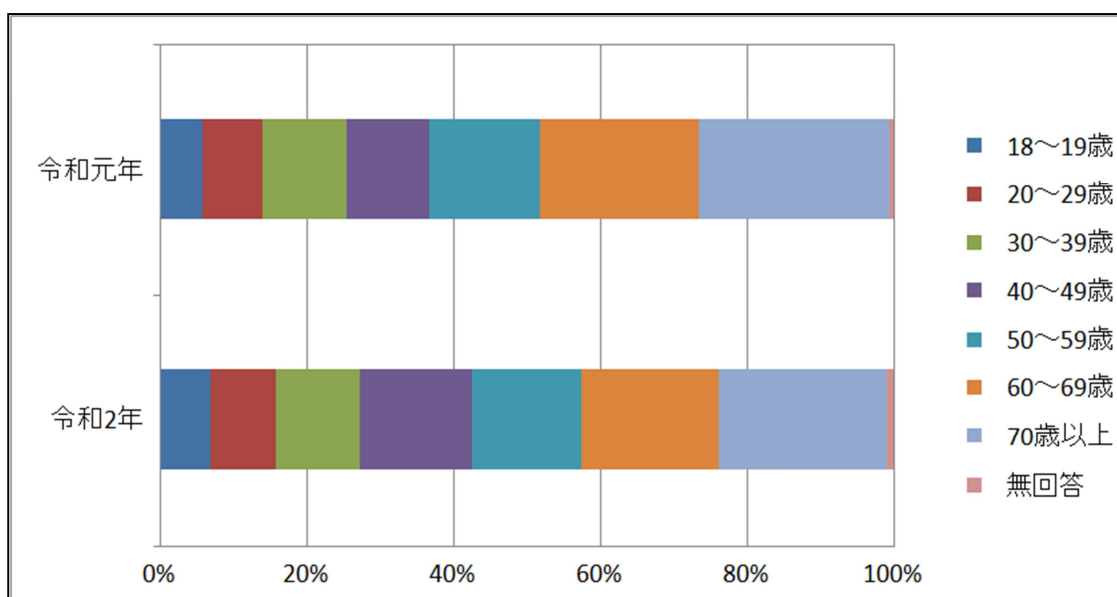
●今年度と昨年度の回収率

	送付数（A）	有効回収数（B）	回収率（B/A）
今回調査 （令和2年度）	2,500通	978件	39.1%
令和元年度調査	2,500通	866件	34.6%

II アンケート調査結果

◆ 年齢

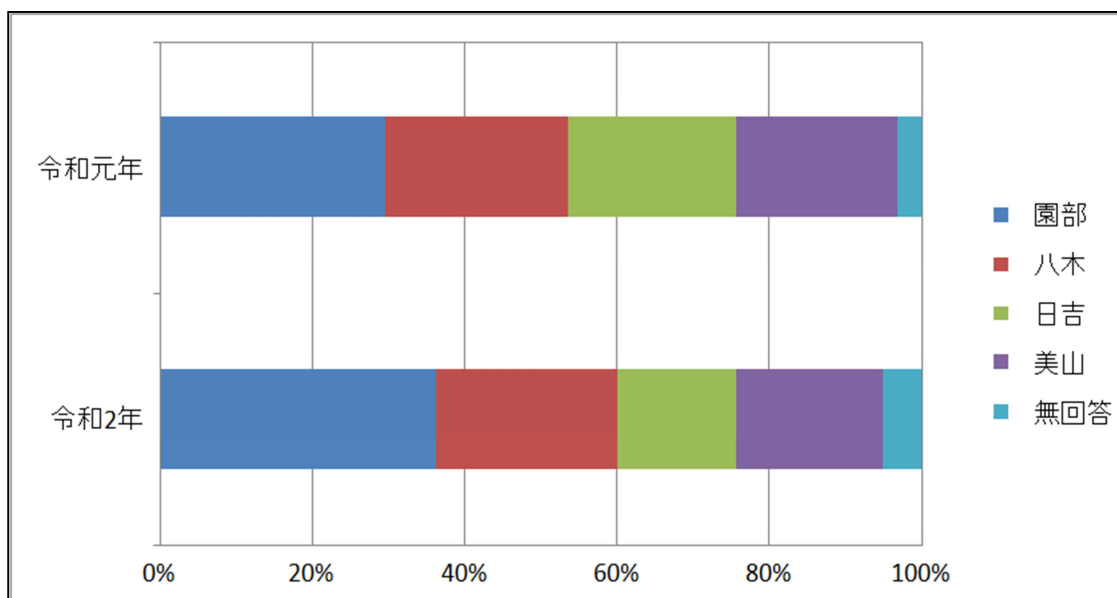
選 択 肢	令和元年		令和2年		
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)	回答率(%)
18～19歳	51	5.9	70	7.2	2.8
20～29歳	71	8.2	86	8.8	3.4
30～39歳	100	11.5	112	11.5	4.5
40～49歳	97	11.2	150	15.3	6.0
50～59歳	131	15.1	145	14.8	5.8
60～69歳	187	21.6	183	18.7	7.3
70歳以上	224	25.9	224	22.9	9.0
無回答	5	0.6	8	0.8	0.3
合計	866	100.0	978	100.0	39.1



II アンケート調査結果

住所

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
園部	256	29.6	355	36.3
八木	209	24.1	232	23.7
日吉	191	22.1	152	15.5
美山	183	21.1	189	19.3
無回答	27	3.1	50	5.1
合計	866	100.0	978	100.0

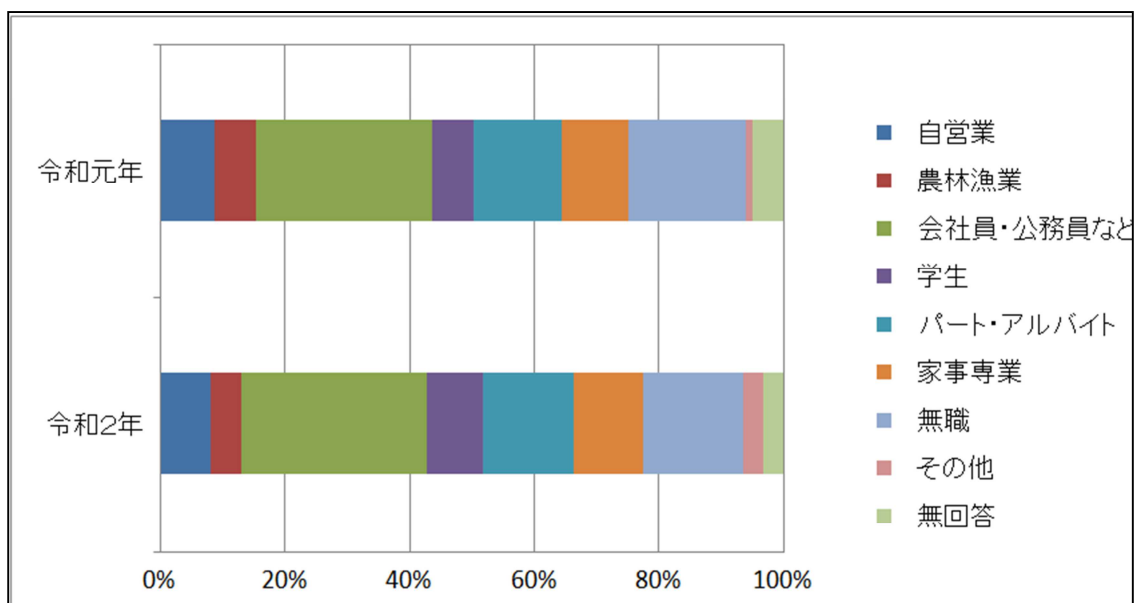


II アンケート調査結果



職業

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
自営業	77	8.9	80	8.2
農林漁業	57	6.6	48	4.9
会社員・公務員など	244	28.2	292	29.9
学生	57	6.6	88	9.0
パート・アルバイト	124	14.3	143	14.6
家事専業	92	10.6	108	11.0
無職	163	18.8	157	16.1
その他	9	1.0	32	3.3
無回答	43	5.0	30	3.1
合計	866	100.0	978	100.0

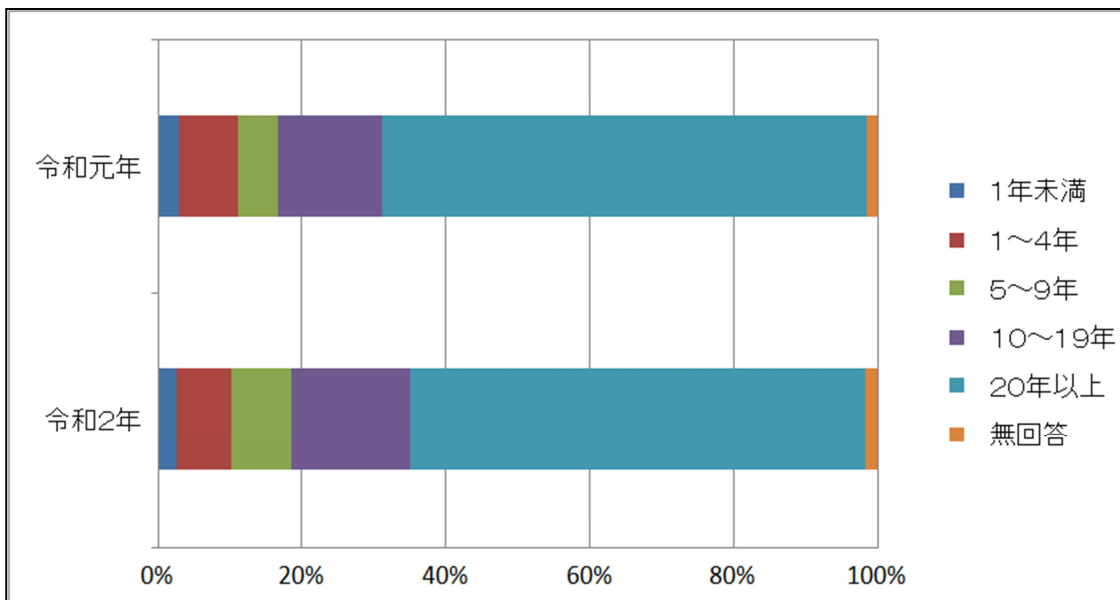


■ ■ アンケート調査結果



居住年数

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
1年未満	27	3.1	25	2.6
1～4年	70	8.1	75	7.7
5～9年	48	5.5	82	8.4
10～19年	125	14.4	162	16.6
20年以上	583	67.3	618	63.2
無回答	13	1.5	16	1.6
合計	866	100.0	978	100.0



II アンケート調査結果

2 市民意識調査結果

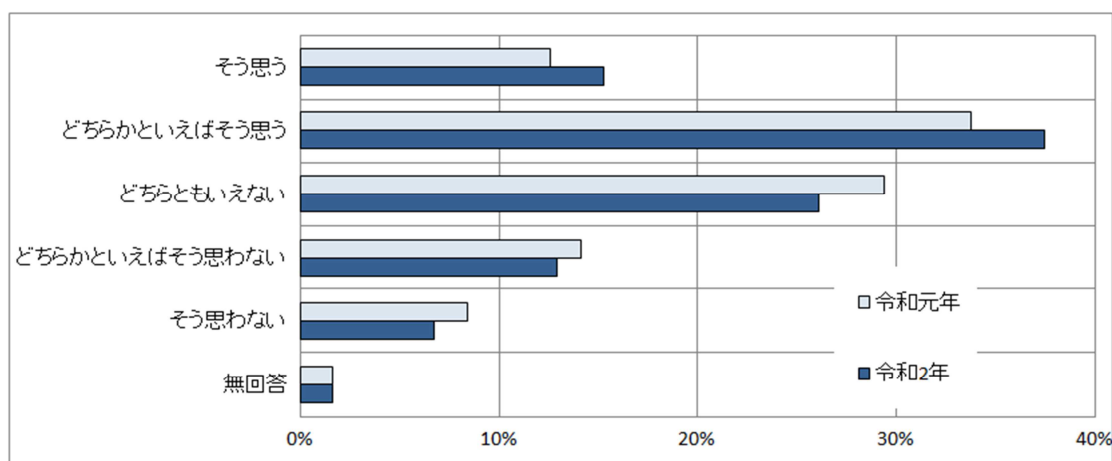
■調査結果の見方

◎この調査結果は、令和元年度に実施した同様のアンケート調査の結果を並べて比較したものです。

1

あなたは、南丹市が住みやすいまちだと思いますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	109	12.6	149	15.2
どちらかといえばそう思う	293	33.8	368	37.6
どちらともいえない	255	29.4	255	26.1
どちらかといえばそう思わない	122	14.1	126	12.9
そう思わない	73	8.4	65	6.6
無回答	14	1.6	15	1.5
合計	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば) そう思う 52.8% (どちらかと言えば) そう思わない 19.5%

前年度の調査と比較して、肯定的回答の方が6.4ポイント増加し、逆に否定的回答の方が3.0ポイント減少したことで「住みやすいまち」というイメージが強まった形です。

地域別にみると、肯定的回答をされた方は園部町・八木町では約6割である一方、日吉町では約5割、美山町では約4割と少なくなっています。

また、年齢別にみると、肯定的回答をされた方は30代が60.8%で最も割合が高く、次いで40代の58.0%となっています。一方、最も割合が低いのは20代の45.3%で、年齢によって差があります。

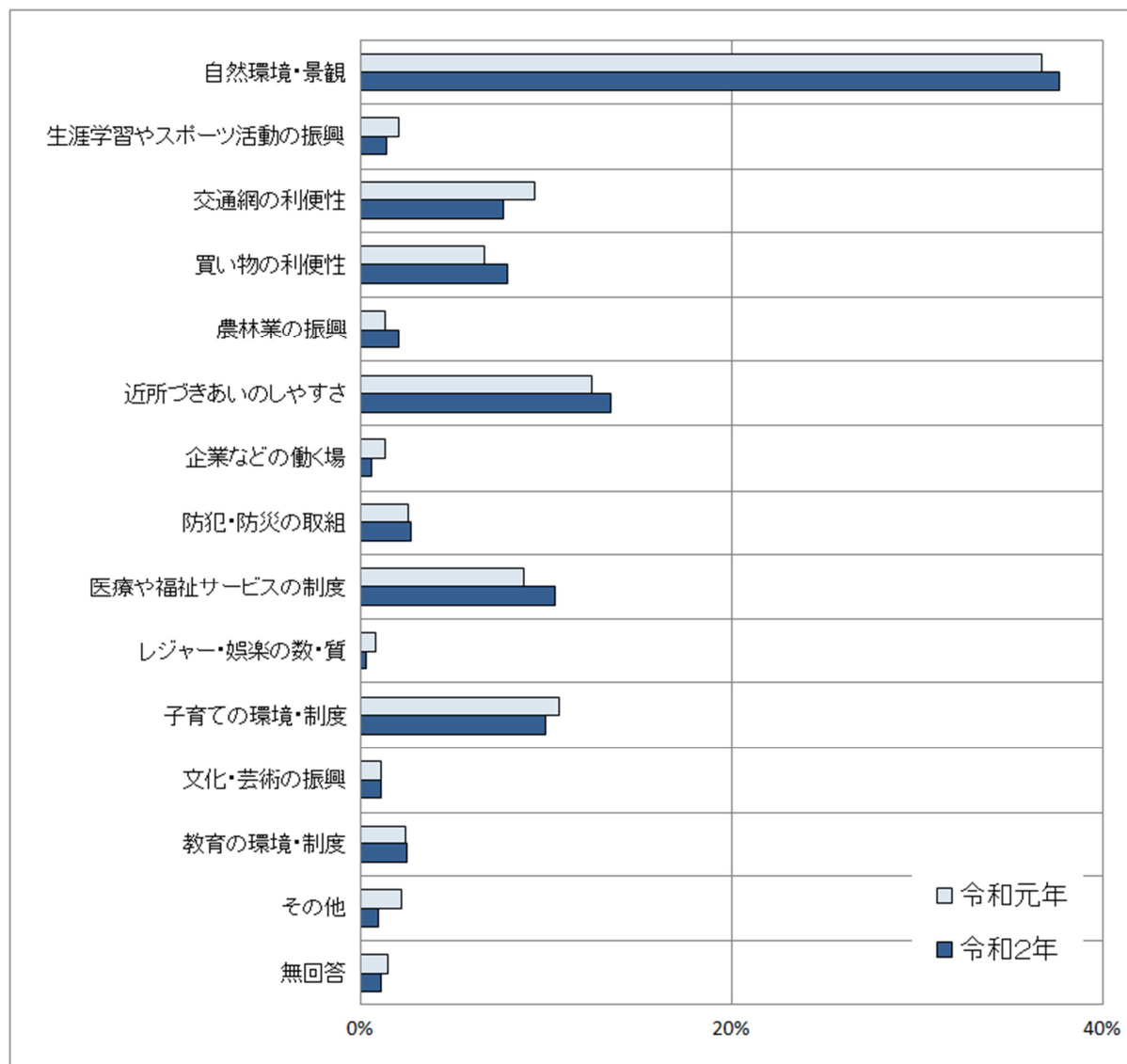
II アンケート調査結果

2

問1で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を選択された理由は何ですか？
《○は3つまで》

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
自然環境・景観	312	36.7	415	37.7
生涯学習やスポーツ活動の振興	18	2.1	15	1.4
交通網の利便性	80	9.4	85	7.7
買い物の利便性	57	6.7	87	7.9
農林業の振興	11	1.3	23	2.1
近所づきあいのしやすさ	106	12.5	148	13.5
企業などの働く場	11	1.3	7	0.6
防犯・防災の取組	22	2.6	30	2.7
医療や福祉サービスの制度	75	8.8	115	10.5
レジャー・娯楽の数・質	7	0.8	3	0.3
子育ての環境・制度	91	10.7	110	10.0
文化・芸術の振興	9	1.1	12	1.1
教育の環境・制度	20	2.4	27	2.5
その他	19	2.2	11	1.0
無回答	13	1.5	12	1.1
合 計	851	100.0	1,100	100.0

※令和2年度から、一部選択肢の表現を変更しています。



住みやすい理由は「自然環境・景観」が最多で約4割

南丹市の住みやすさについて、その理由は「自然環境・景観」が37.7%と最も多く、次いで「近所づきあいのしやすさ」が13.5%、「医療や福祉サービスの制度」が10.5%となっています。

前年度の調査と比較すると、「医療や福祉サービスの制度」が1.7ポイント増加しました。一方、「交通の利便性」が1.7ポイント減少しましたが、全体的に見て、前年度と割合は大きく変化していません。

年代別にみると、子育て世代である30代、40代の方の約4割が「子育ての環境と制度」と回答されており、他の年代よりも割合が高くなっています。なお、地域別による明確な差は見られません。

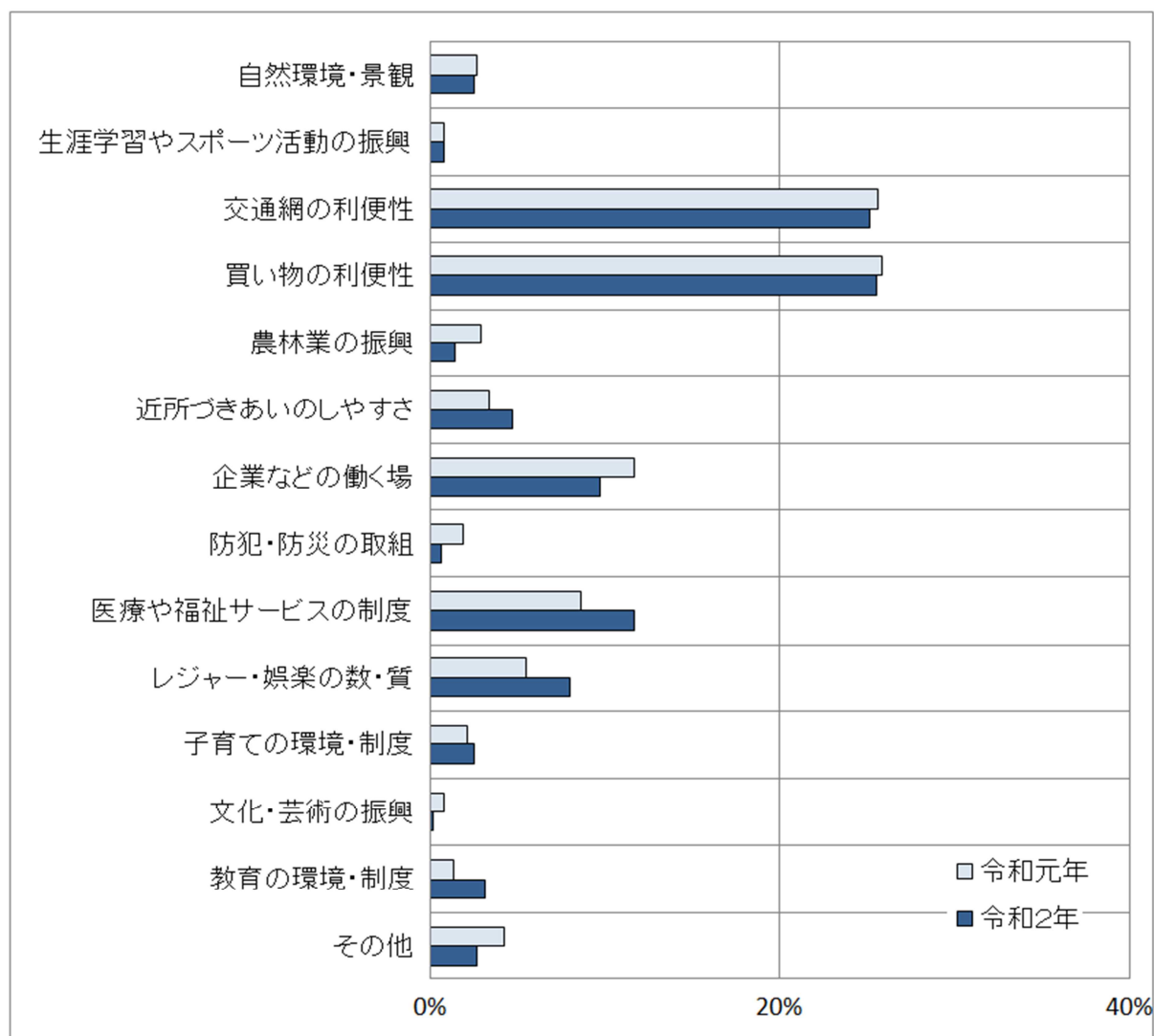
II アンケート調査結果

2

問1で「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」を選ばれた理由は何ですか？《○は3つまで》

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
自然環境・景観	13	2.7	12	2.5
生涯学習やスポーツ活動の振興	4	0.8	4	0.8
交通網の利便性	122	25.6	122	25.1
買い物の利便性	123	25.8	124	25.5
農林業の振興	14	2.9	7	1.4
近所づきあいのしやすさ	16	3.4	23	4.7
企業などの働く場	56	11.7	47	9.7
防犯・防災の取組	9	1.9	3	0.6
医療や福祉サービスの制度	41	8.6	57	11.7
レジャー・娯楽の数・質	26	5.5	39	8.0
子育ての環境・制度	10	2.1	12	2.5
文化・芸術の振興	4	0.8	1	0.2
教育の環境・制度	6	1.3	15	3.1
その他	20	4.2	13	2.7
無回答	13	2.7	7	1.4
合計	477	100.0	486	100.0

※令和2年度から、一部選択肢の表現を変更しています。



住みにくい理由は「買い物」や「交通網」の不便さ

南丹市は「住みにくい」または「どちらかというと住みにくい」と回答された方について、その理由は「買い物の利便性」が25.5%と最も多く、次いで「交通網の利便性」が25.1%、「医療や福祉サービスの制度」が11.7%となりました。

前年度と比較すると、「買い物の利便性」と「交通網の利便性」と回答された方の割合は前年度とほぼ変化していませんが、「医療や福祉サービスの制度」が3.1ポイント増加しています。これは平成30年度から2年連続の増加となっています。また、「レジャー・娯楽の数・質」は2.5ポイント増加しています。一方、大きく割合が減少した項目は見られません。

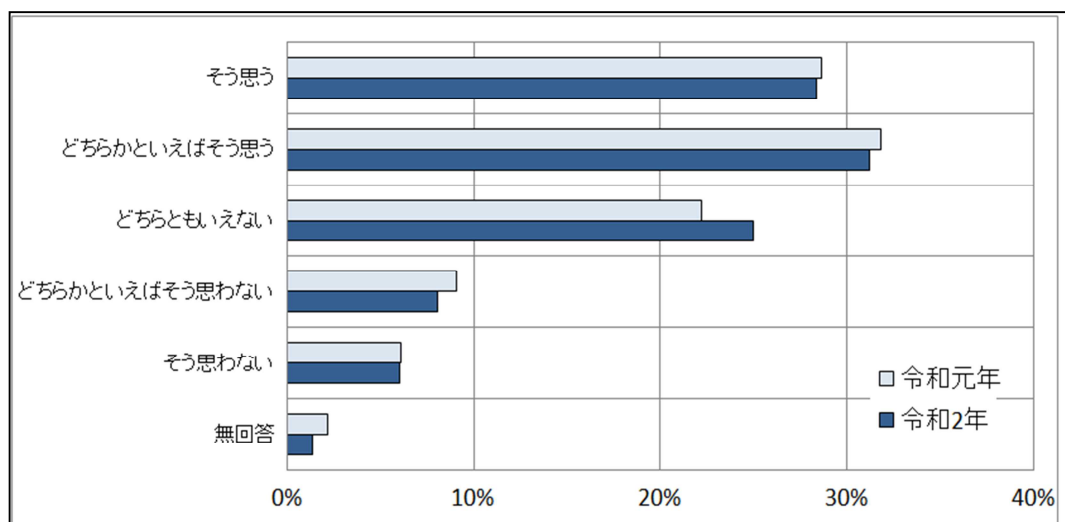
地域別にみると、園部町と八木町では「レジャー・娯楽の数・質」、美山町では「医療や福祉サービスの制度」と回答された方の割合が他の地域よりも高くなっています。

II アンケート調査結果

3

あなたは、今後も南丹市に住み続けたいと思えますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	248	28.6	278	28.4
どちらかといえばそう思う	275	31.8	304	31.1
どちらともいえない	192	22.2	247	25.3
どちらかといえばそう思わない	79	9.1	79	8.1
そう思わない	53	6.1	57	5.8
無回答	19	2.2	13	1.3
合計	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば)
そう思う

59.5%

13.9%

(どちらかと言えば)
そう思わない

市民の約6割の方は南丹市に「住み続けたい」と回答されました。前年度と比較すると、全ての項目において、ほぼ同様の割合となっています。

年代別でみると、年齢が高くなるにつれ、「そう思う」と回答された方の割合が増えていく傾向があります。また、「どちらかといえばそう思わない」または「そう思わない」と回答された割合はどの年代もほぼ20%未満となっているのに対し、18～19歳は54%となっており、突出して割合が高くなっています。

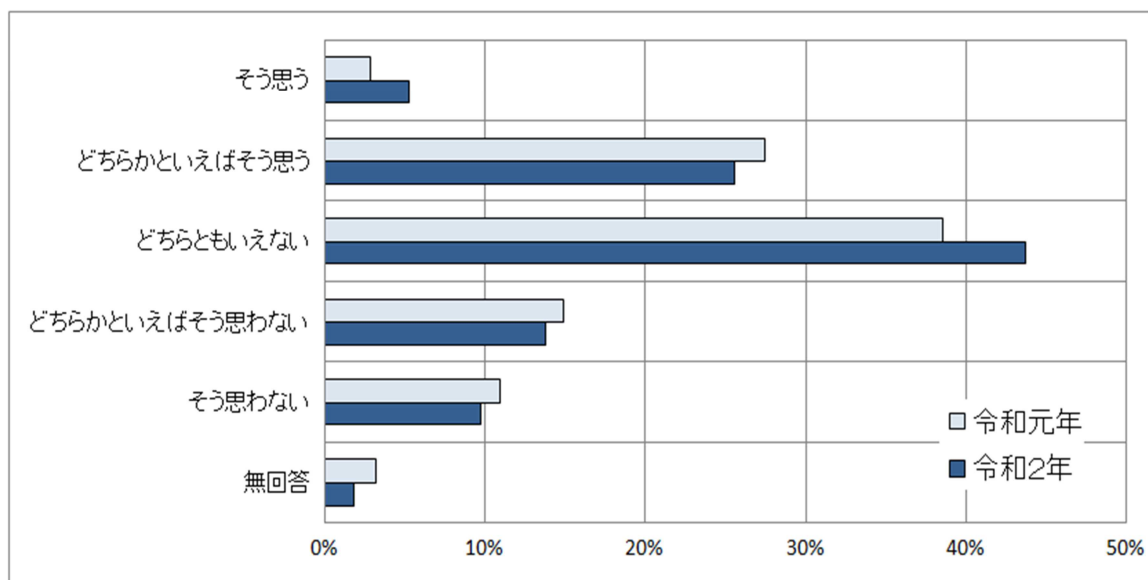
なお、地域別、居住年数別による明確な差は見られません。

II アンケート調査結果

4

あなたは、南丹市が市民と協働してまちづくりに取り組んでいると思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	42	4.8	53	5.4
どちらかといえばそう思う	238	27.5	251	25.7
どちらともいえない	334	38.6	428	43.8
どちらかといえばそう思わない	129	14.9	132	13.5
そう思わない	95	11.0	96	9.8
無回答	28	3.2	18	1.8
合計	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば) 31.1% (どちらかと言えば) 23.3%
 そう思う そう思わない

肯定的回答をされた方は、前年度の調査とほぼ同様の割合となっています。

また、年齢別にみると、肯定的回答をされた方では70歳以上が36.7%と最も高く、否定的回答をされた方では18～19歳が30.4%と最も高くなっています。

地域別による明確な差は見られません。

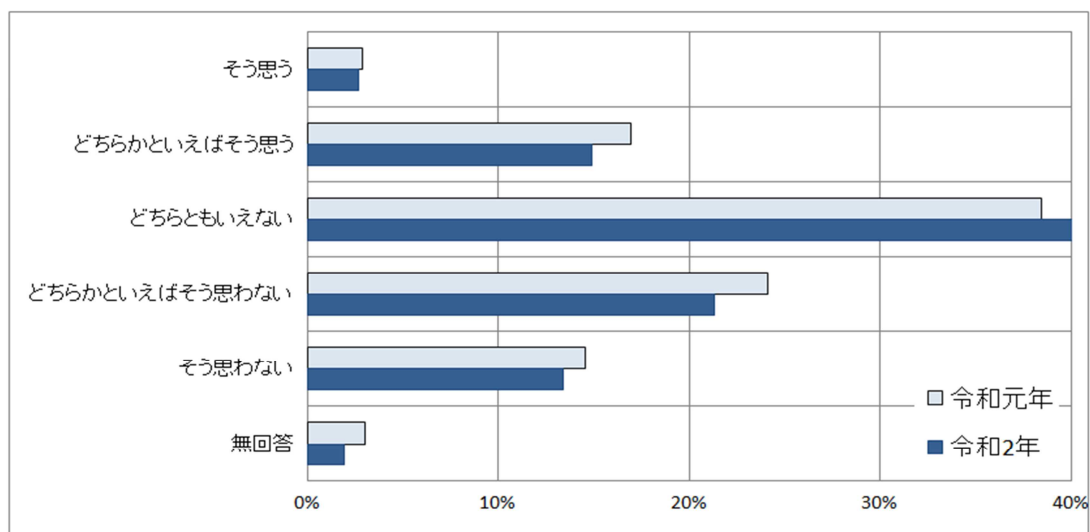
II アンケート調査結果

5

あなたは、「市民の声」が市役所に届き、市政に反映されていると思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	25	2.9	25	2.6
どちらかといえばそう思う	147	17.0	145	14.8
どちらともいえない	333	38.5	449	45.9
どちらかといえばそう思わない	209	24.1	209	21.4
そう思わない	126	14.5	132	13.5
無回答	26	3.0	18	1.8
合計	866	100	978	100.0

※令和元年度の調査では「あなたは、「市民の声」を市役所に届ける手段が確保されていると思われますか？」という設問でした。



(どちらかと言えば) そう思う 17.4% 34.9% (どちらかと言えば) そう思わない

肯定的回答をされた方の割合と否定的回答をされた方の割合に、前年度同様、大きな開きがありました。

地域別にみると否定的回答をされた方が美山町で40.7%となっており、他の地域と比べて最も高くなっています。

また、年齢別にみると、70代以上の方で肯定的回答をされた方は24.5%となっており、他の年代に比べて高くなっています。

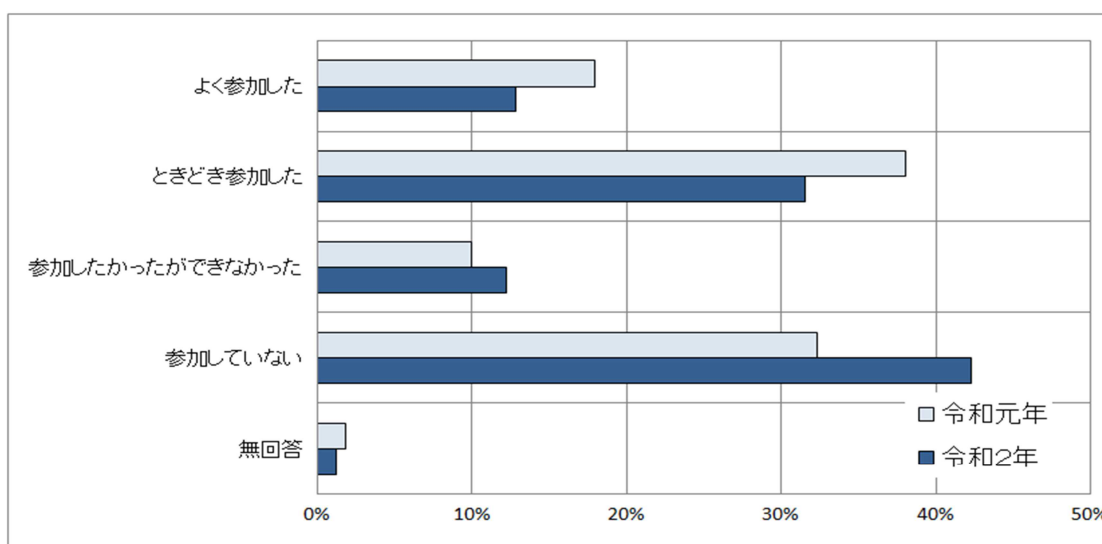
II アンケート調査結果

6

あなたは、過去1年間で、地域活動(地元行政区や旧小学校区単位での取り組みなど、市民による自主的な活動)にどのくらい参加されましたか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
よく参加した	150	17.9	125	12.8
ときどき参加した	334	38.0	311	31.8
参加したかったができなかった	73	10.0	117	12.0
参加していない	295	32.3	413	42.2
無回答	14	1.8	12	1.2
合 計	866	100.0	978	100.0

※令和元年度の調査では「あなたは、過去1年間で、地域におけるさまざまな活動や、市民による自主的な活動に参加されましたか？」という設問でした。



前年度と比較して、「参加したかったができなかった」または「参加していない」と回答された方が11.9ポイント増加、「よく参加した」または「ときどき参加した」と回答された方は11.3ポイント減少しており、大きく回答が変化していますが、新型コロナウイルスによるさまざまな活動の中止、延期の影響もあると考えられます。

年齢別でみると、「参加した」と回答された方の割合は、年代が上がるにつれて増加する傾向があります。また、地域別にみると、「参加した」と回答された方の割合は、園部町で39.1%だった一方で、美山町では51.3%と高い割合となっています。

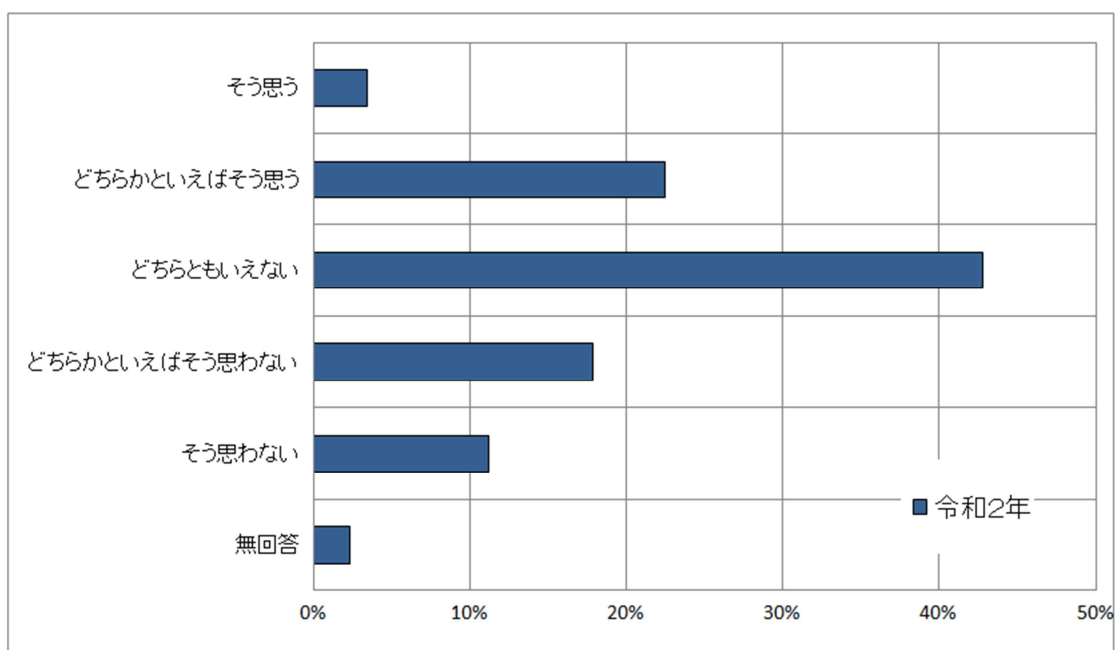
II アンケート調査結果

7

あなたは南丹市で、地域間の連携・交流が活発に行われていると思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	—	—	33	3.4
どちらかといえばそう思う	—	—	220	22.5
どちらともいえない	—	—	417	42.6
どちらかといえばそう思わない	—	—	176	18.0
そう思わない	—	—	109	11.1
無回答	—	—	23	2.4
合計	—	—	978	100.0

※令和元年度の調査では、「あなたは南丹市で、国内外の地域や人々との交流が活発に行われていると思われますか？」という設問でした。



(どちらかと言えば) そう思う 25.9% (どちらかと言えば) そう思わない 29.1%

地域間の連携・交流が活発ではないと回答する市民の割合の方が大きくなっていますが、差は大きくないため、市民の方の認識が分かれていると考えられます。

年齢別、地域別による明確な回答の差は見られません。

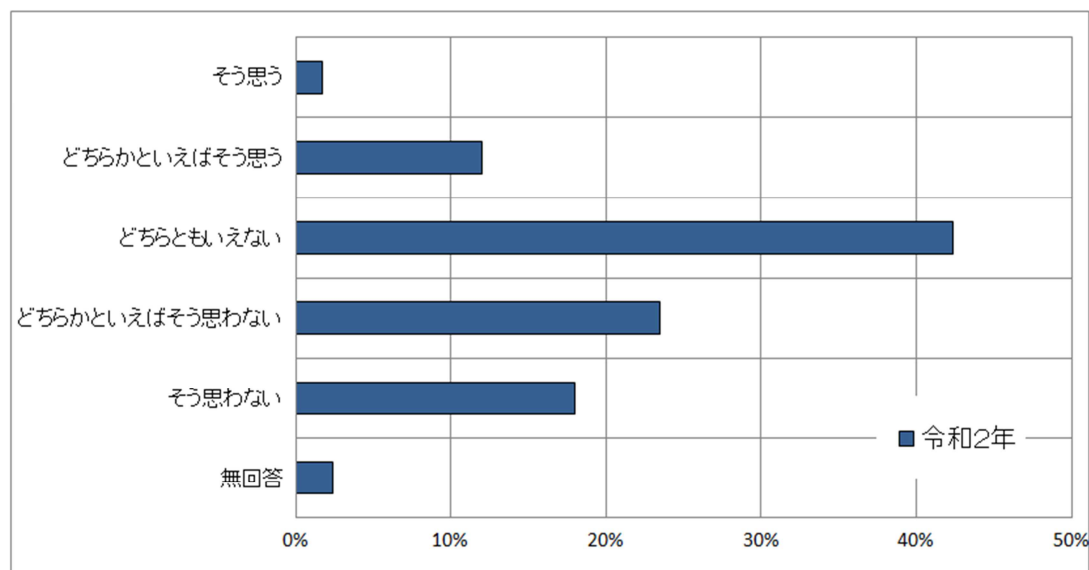
II アンケート調査結果

8

あなたは、南丹市で国際交流が活発に行われていると思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う		—	17	1.7
どちらかといえばそう思う	—	—	117	12.0
どちらともいえない	—	—	413	42.2
どちらかといえばそう思わない	—	—	232	23.7
そう思わない	—	—	175	17.9
無回答	—	—	24	2.5
合計	—	—	978	100.0

※令和元年度の調査では、「あなたは南丹市で、国内外の地域や人々との交流が活発に行われていると思われますか？」という設問でした。



(どちらかと言えば) 13.7% (どちらかと言えば) 41.6%
 そう思う そう思わない

肯定的回答をされた方の割合と、否定的回答をされた方の割合に、大きな開きがありました。

地域別にみると、園部町で否定的回答をされた方は35.1%となっており、八木町の49.1%をはじめとする他の地域よりも低くなっております。

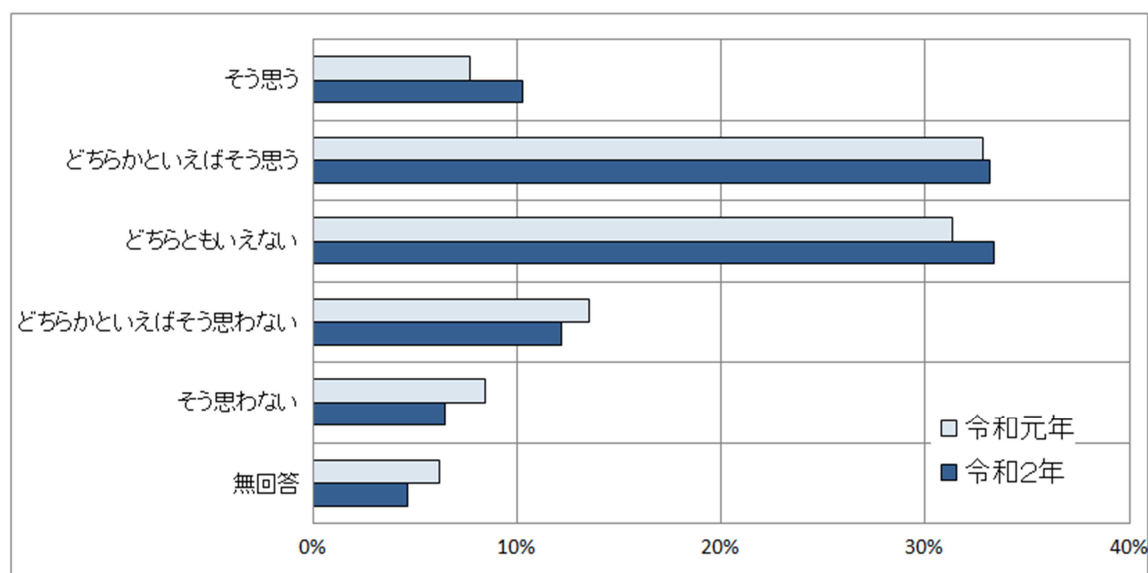
年齢別にみると、否定的回答をされた方は、18～19歳で57.9%、20代で50.1%となっており、ほかの年代よりも割合が高くなっています。

II アンケート調査結果

9

あなたは、南丹市が安心して妊娠・出産・子育てをできるまちだと思いますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	67	7.7	100	10.2
どちらかといえばそう思う	284	32.8	322	32.9
どちらともいえない	271	31.3	330	33.7
どちらかといえばそう思わない	117	13.5	116	11.9
そう思わない	73	8.4	64	6.5
無回答	54	6.2	46	4.7
合計	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば)
そう思う

43.1%

18.4%

(どちらかと言えば)
そう思わない

肯定的回答をされた方の割合は前年度の調査と比較して2.6ポイント増加し、否定的回答をされた方の割合は前年度調査よりも3.5ポイント減少しており、「安心して子育てができるまち」というイメージが強まった結果となりました。

地域別にみると、肯定的回答をされた方の割合は、園部町と八木町で約5割である一方、日吉町では38%、美山町では28%と、地域による差が発生しています。

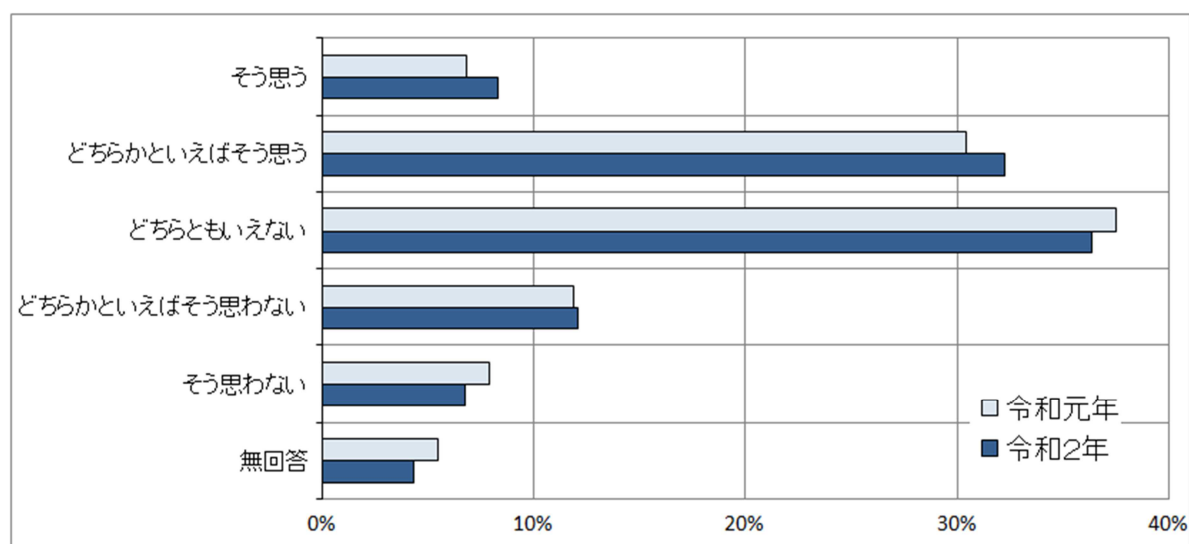
年齢別にみると、子育て世代の20代、30代、40代で肯定的回答をされた方の割合は約5割で、他の年代よりも高くなっています。

II アンケート調査結果

10

あなたは、南丹市の小・中学校の教育環境が充実していると思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	59	6.8	81	8.3
どちらかといえばそう思う	263	30.4	315	32.2
どちらともいえない	325	37.5	355	36.3
どちらかといえばそう思わない	103	11.9	119	12.2
そう思わない	68	7.9	65	6.6
無回答	48	5.5	43	4.4
回答者数	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば) 40.5% (どちらかと言えば) 18.8%
 そう思う そう思わない

肯定的回答をされた方の割合は前年度の調査と比較して3.3ポイント増加し、否定的回答をされた方の割合は前年度調査と変化がありません。

なお、地域別にみると、肯定的回答をされた方が、園部町で46.8%、八木町で42.2%、日吉町で36.8%、美山町で33.9%と地域差があります。

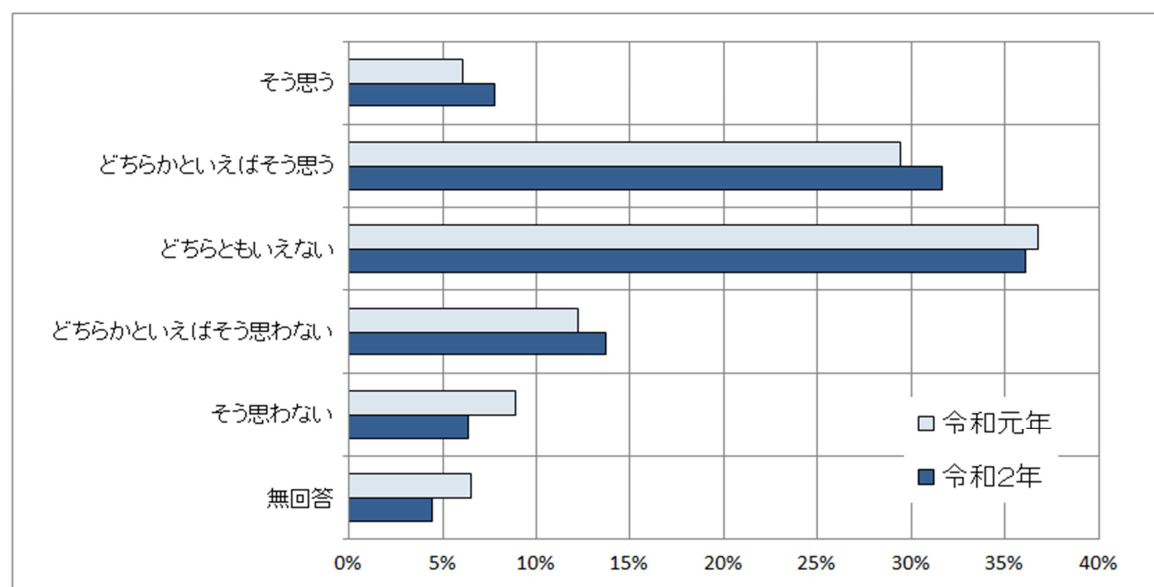
年齢別にみると、肯定的回答をされた方の割合は、18～19歳、20代、40代、50代は4割以上となっていますが、例外的に、30代のみ35%と低くなっています。

II アンケート調査結果

11

あなたは、南丹市の保育所や幼稚園等の保育・教育環境が、充実していると思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	53	6.1	75	7.7
どちらかといえばそう思う	255	29.4	309	31.6
どちらともいえない	319	36.8	356	36.4
どちらかといえばそう思わない	106	12.2	134	13.7
そう思わない	77	8.9	60	6.1
無回答	56	6.5	44	4.5
合 計	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば) 39.3% (どちらかと言えば) 19.8%
 そう思う そう思わない

肯定的回答をされた方の割合は前年度比 3.8 ポイント増加、否定的回答をされた方の割合は前年度比 1.3 ポイント微増と、全体的には前年度に近いバランスとなっています。

年齢別にみると、肯定的回答をした方の割合が若い世代ほど高くなる傾向がありますが、30 代の方は例外的に低くなっています。

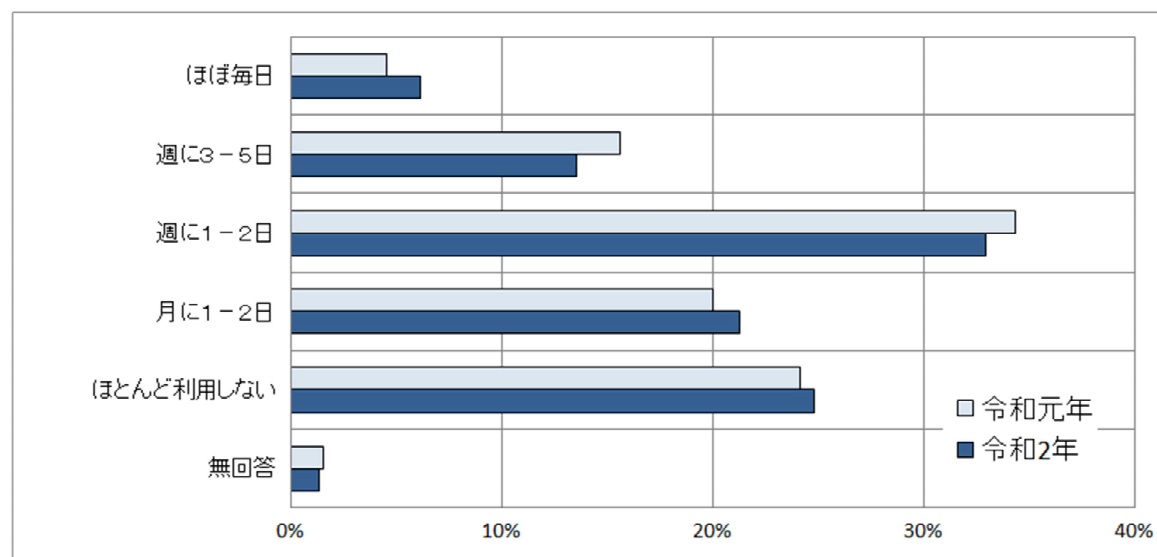
地域別にみると、肯定的回答をした方の割合は、園部町と八木町は 40%を超えている一方、日吉町では 35%、美山町では 31%となっています。

II アンケート調査結果

12

あなたは、南丹市の商店で、どのくらいの頻度で買い物をされますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
ほぼ毎日	39	4.5	60	6.1
週に3～5日	135	15.6	131	13.4
週に1～2日	297	34.3	322	32.9
月に1～2日	173	20.0	208	21.3
ほとんど利用しない	209	24.1	244	24.9
無回答	13	1.5	13	1.3
合 計	866	100.0	978	100.0



半数以上の市民が「商店で週に1日以上買い物する」と回答

南丹市の商店で「週に1～2日買い物する」と回答された方の割合が32.9%で最も高くなっています。また、「ほぼ毎日」、「週に3～5日」、「週に1～2日」買い物すると回答された方の割合は52.4%であり、半数以上の方が週に1日以上買い物すると回答されました。

年齢別にみると18～19歳、20代、30代では「月に1～2日」または「ほとんど利用しない」と回答された方が半数以上を占めており、その他の年代では、週に1日以上買い物すると回答された方が半数以上となっています。

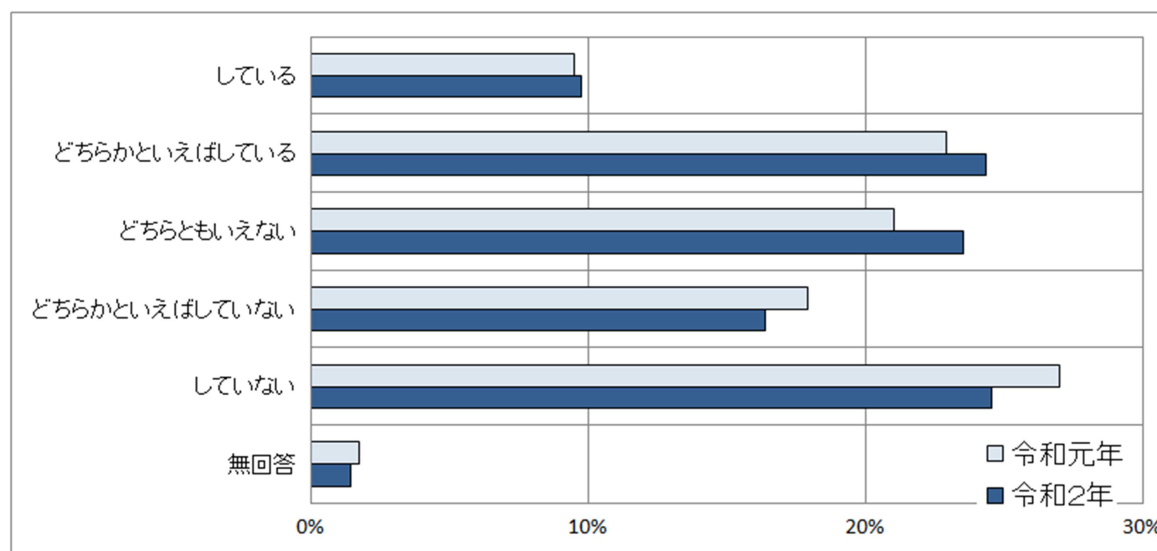
地域別にみると、日吉町と美山町では、「週1～2日買い物する」と回答された方が、4割程度で突出して高くなっていますが、園部町と八木町は、突出して高い項目は見られません。

II アンケート調査結果

13

あなたは、南丹市産の農産物や特産品を意識して購入されますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
している	82	9.5	95	9.7
どちらかといえばしている	198	22.9	238	24.3
どちらともいえない	182	21.0	229	23.4
どちらかといえばしていない	155	17.9	161	16.5
していない	234	27.0	241	24.6
無回答	15	1.7	14	1.4
合計	866	100.0	978	100.0



「している」または「どちらかといえばしている」と回答された方の割合は、前年度の調査と比較して、1.6ポイント微増しました。一方で「していない」または「どちらかといえばしていない」と回答された方の割合は、前年度の調査と比較して3.8ポイント減少しました。

年齢別にみると、「南丹市産の産品を意識して購入している」と回答された方の割合は、年代が上がるにつれて高くなる傾向があります。10代から40代では「南丹市産の産品を意識して購入していない」と回答された方が半数以上を占めています。

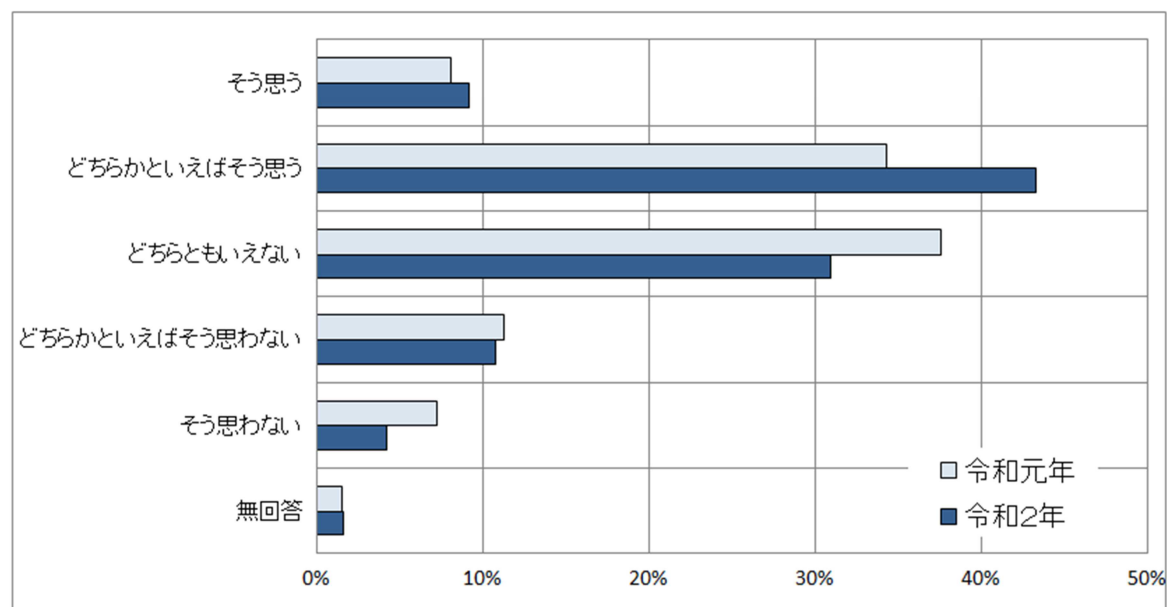
地域別にみると、美山町で「南丹市産の産品を意識して購入している」と回答された方が、47.6%で最も高く、次いで高い日吉町の36.2%と比べても大きな差があります。

II アンケート調査結果

14

あなたは南丹市において自然環境が適切に守られていると思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	70	8.1	91	9.3
どちらかといえばそう思う	297	34.3	422	43.1
どちらともいえない	326	37.6	303	31.0
どちらかといえばそう思わない	98	11.3	104	10.6
そう思わない	62	7.2	41	4.2
無回答	13	1.5	17	1.7
合 計	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば) 52.4% (どちらかと言えば) 14.8%
 そう思う そう思わない

肯定的回答をされた方の割合は前年度と比較して 10.0 ポイント大幅に増加し、否定的回答をされた方の割合は前年度より 3.7 ポイント減少しています。

年齢別にみると、「自然環境は守られている」と回答した方は、年齢が高くなるにつれて減少する傾向にあります。

地域別でみると、「自然環境が守られている」と回答された方は、美山町で 56.6% で最も高い割合となっており、そのほかの地域も 50% 以上の高い割合となっています。

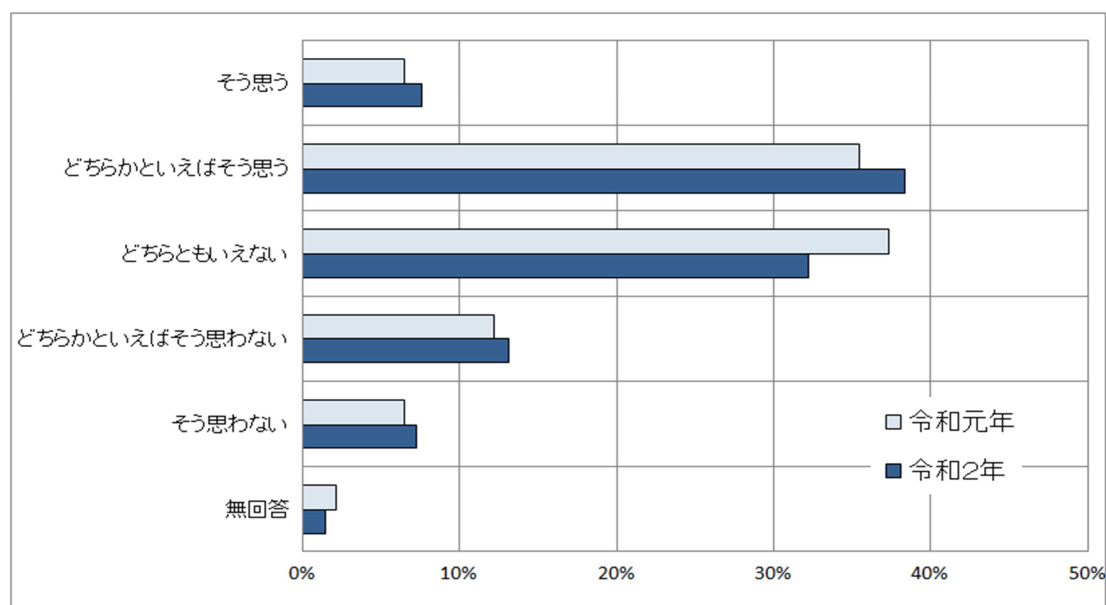
II アンケート調査結果

15

あなたは、南丹市において、美しい街並みや景観が適切に守られていると思われませんか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	56	6.5	75	7.7
どちらかといえばそう思う	307	35.5	375	38.3
どちらともいえない	323	37.3	316	32.3
どちらかといえばそう思わない	106	12.2	126	12.9
そう思わない	56	6.5	70	7.2
無回答	18	2.1	16	1.6
合 計	866	100.0	978	100.0

※令和元年度の調査では「あなたは、南丹市において、美しい景観が適切に守られていると思われませんか」という設問でした。



(どちらかと言えば) そう思う 46.0% 20.1% (どちらかと言えば) そう思わない

肯定的回答をされた方が前年度と比較して 4.0 ポイント増加した一方で、否定的回答をされた方の割合は前年度とほぼ同様でした。

地域別にみると、美山町で肯定的回答をされた方の割合が 61.3%と最も高く、次いで高い日吉町の 44.2%と比べて差が大きくなっています。

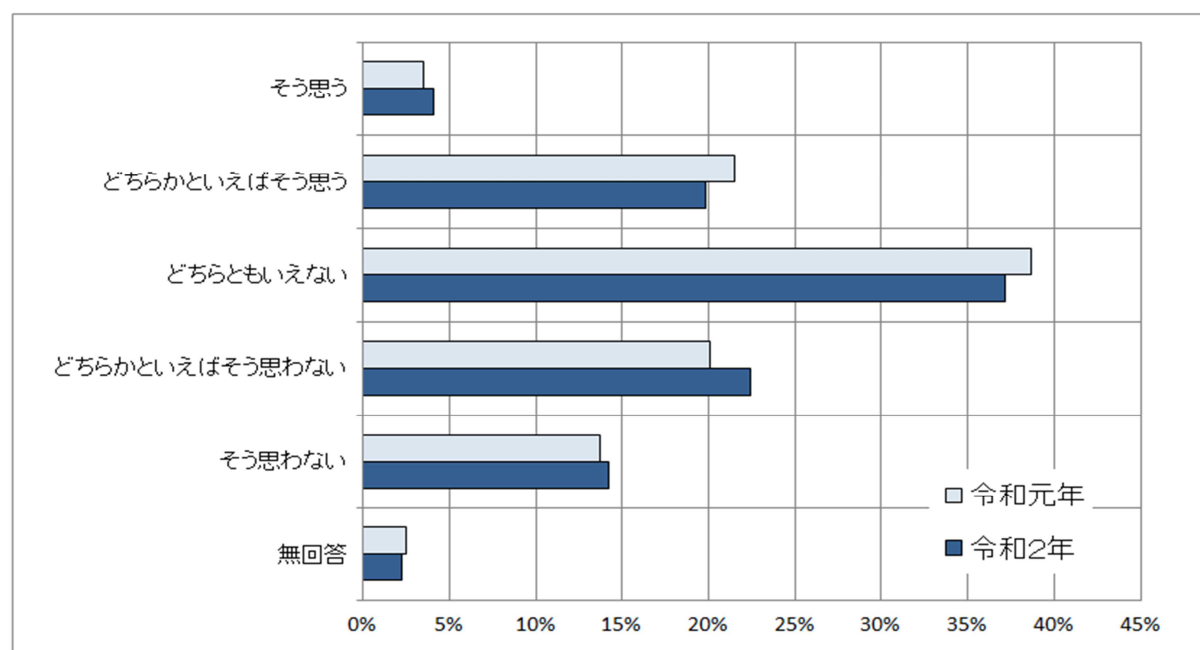
年齢別にみると、18～19 歳、20 代で肯定的回答をされた方が半数以上を占めており、他の年代に比べて高くなっています。

II アンケート調査結果

16

あなたは、南丹市が観光振興に力を入れていると思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	30	3.5	40	4.1
どちらかといえばそう思う	186	21.5	193	19.7
どちらともいえない	335	38.7	360	36.8
どちらかといえばそう思わない	174	20.1	222	22.7
そう思わない	119	13.7	140	14.3
無回答	22	2.5	23	2.4
合計	866	100.0	978	100.0



肯定的回答と否定的回答のバランスは、前年度とほぼ同様でした。

地域別にみると、美山町で「観光振興に力を入れている」と回答された方の割合が47.0%と高くなっており、他の町が20%前後であるのと比べて大きな差があります。

なお、年齢別による明確な差は見られません。

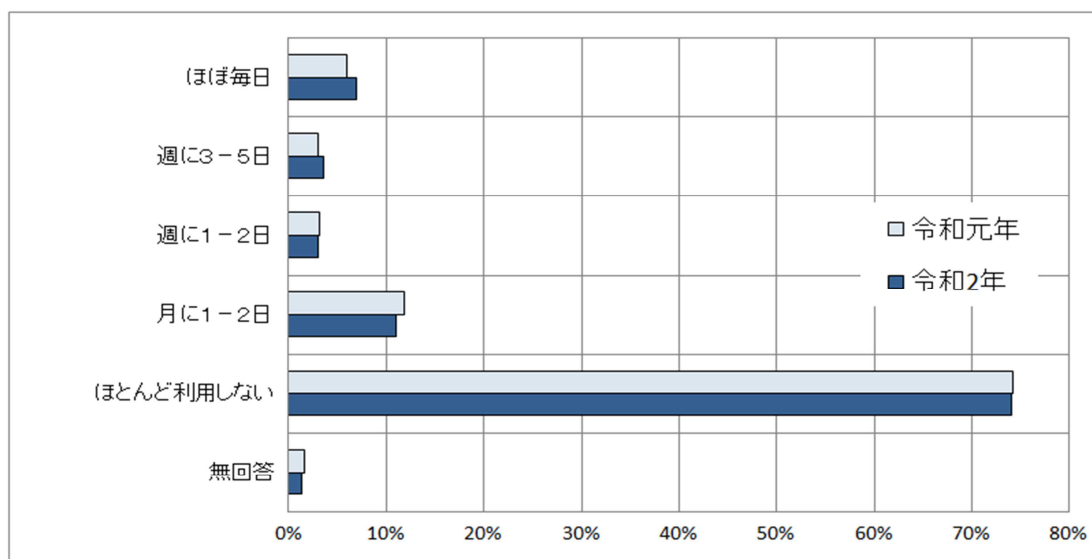
II アンケート調査結果

17

あなたは、南丹市内の公共交通機関(電車・バス・タクシーなど)をどの程度利用されますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
ほぼ毎日	52	6.0	67	6.9
週に3－5日	26	3.0	36	3.7
週に1－2日	28	3.2	29	3.0
月に1－2日	103	11.9	106	10.8
ほとんど利用しない	643	74.2	727	74.3
無回答	14	1.6	13	1.3
合計	866	100.0	978	100.0

※令和元年度の調査では「あなたは、南丹市内の公共交通機関をどの程度利用されますか？」という設問でした。



市民の7割以上が「市内の公共交通機関を利用しない」と回答

市内の公共交通機関を「ほとんど利用しない」と回答された方の割合が74.3%となっており、市民の多くが市内の公共交通機関をほとんど利用していません。全体的に前年度とほぼ同様の結果となっています

年齢別にみると、30代以上で「ほとんど利用しない」と回答した方が7割以上となっており、18～19歳の37.7%、20代の58.1%と比べて高くなっています。そして、18～19歳、20代は他の年代より月1回以上利用される機会がある傾向があります

地域別では、「ほとんど利用しない」と回答した方が、美山町で83.1%と最も高く、次いで高い八木町の72.7%と比べて差が大きくなっています。

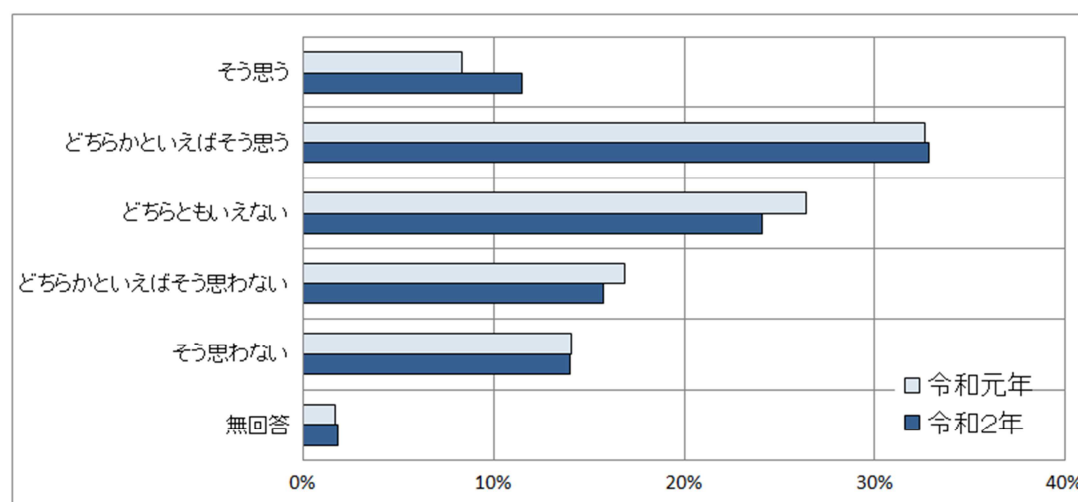
■ アンケート調査結果

18

あなたは、南丹市が安心して医療を受けられるまちだと思いますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	72	8.3	112	11.5
どちらかといえばそう思う	282	32.6	323	33.0
どちらともいえない	229	26.4	235	24.0
どちらかといえばそう思わない	146	16.9	154	15.7
そう思わない	122	14.1	136	13.9
無回答	15	1.7	18	1.8
合 計	866	100.0	978	100.0

※令和元年度の調査では「あなたは、南丹市において、安心して医療を受けられる体制ができていると思われますか？」という設問でした。



肯定的回答をされた方が44.5%となり、前年度の調査と比較して3.6ポイント増加しました。一方で否定的回答をされた方が29.6%となり、前年度の調査とほぼ同様となっています。

地域別にみると、美山町で否定的回答をされた方は57.1%と突出して高く、次いで高い日吉町の28.3%をはじめとする他の地域と比べて30ポイント以上の大きな差があります。

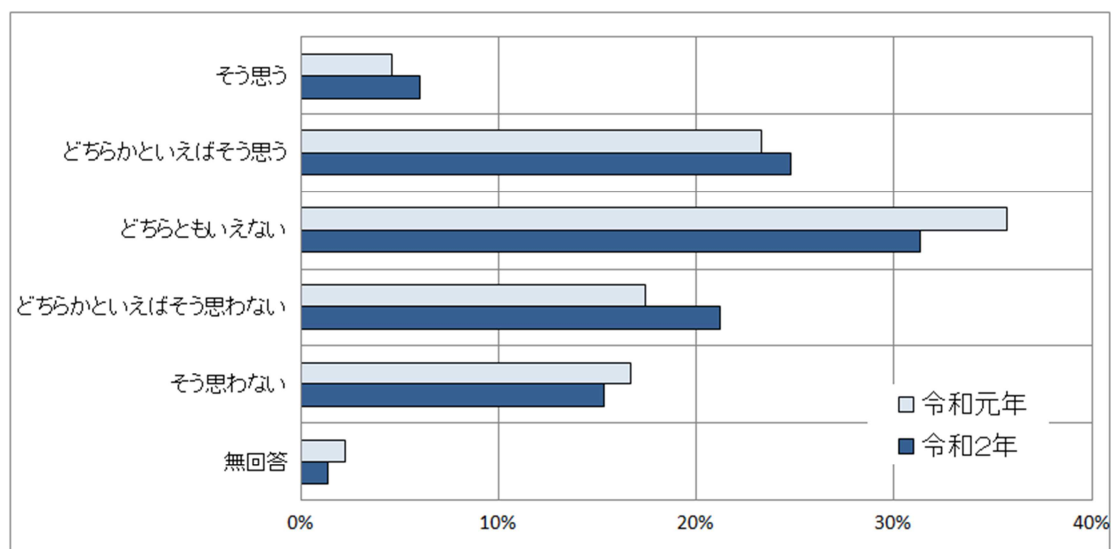
年齢別にみると、各年代の肯定的回答率は概ね4割以上でしたが、例外的に、70代以上の年代が半数超、30代の方が最も割合が低く35.7%でした。

■ アンケート調査結果

19

あなたは南丹市が、高齢の方にとって安心して暮らせるまちだと思いますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	40	4.6	61	6.2
どちらかといえばそう思う	202	23.3	243	24.8
どちらともいえない	309	35.7	304	31.1
どちらかといえばそう思わない	151	17.4	207	21.2
そう思わない	145	16.7	149	15.2
無回答	19	2.2	14	1.4
合計	866	100.0	978	100.0



肯定的回答をされた方の割合が前年度比3.1ポイント増加、否定的回答をされた方の割合が前年度比2.3ポイント増加と、前年度に近いバランスとなっています。

なお、地域別でみると、否定的回答をされた方の割合は、美山町が57.7%、日吉町が40.8%である一方、園部町と八木町では20%台にとどまっており、地域によって大きな差があります。

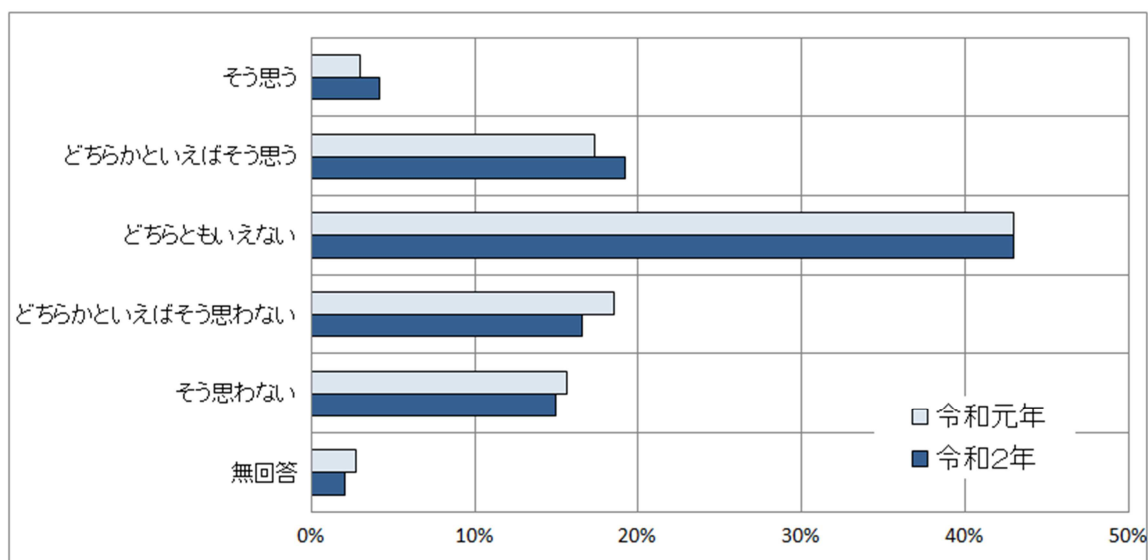
年齢別にみると、否定的回答をされた方の割合は、20代から60代にかけて40%前後の割合となっていますが、70代以上の方は30.8%にとどまっています。

II アンケート調査結果

20

あなたは、南丹市が障害のある方にとって安心して暮らせるまちだと思われ
ますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	26	3.0	43	4.4
どちらかといえばそう思う	150	17.3	186	19.0
どちらともいえない	372	43.0	418	42.7
どちらかといえばそう思わない	160	18.5	162	16.6
そう思わない	135	15.6	147	15.0
無回答	23	2.7	22	2.2
合計	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば) 23.4% (どちらかと言えば) 31.6%
そう思う そう思わない

否定的回答された方の割合が前年度比 2.5 ポイント減少した一方で、肯定的回答をされた方の割合は前年度調査比 3.1 ポイント増加しており、「障がいのある方にとって暮らしやすい」というイメージが若干強まった結果となりました。

地域別にみると、否定的回答された方の割合は美山町で 47.6%と最も高く、次いで高い日吉町の 30.2%と比べて差が大きくなっています。

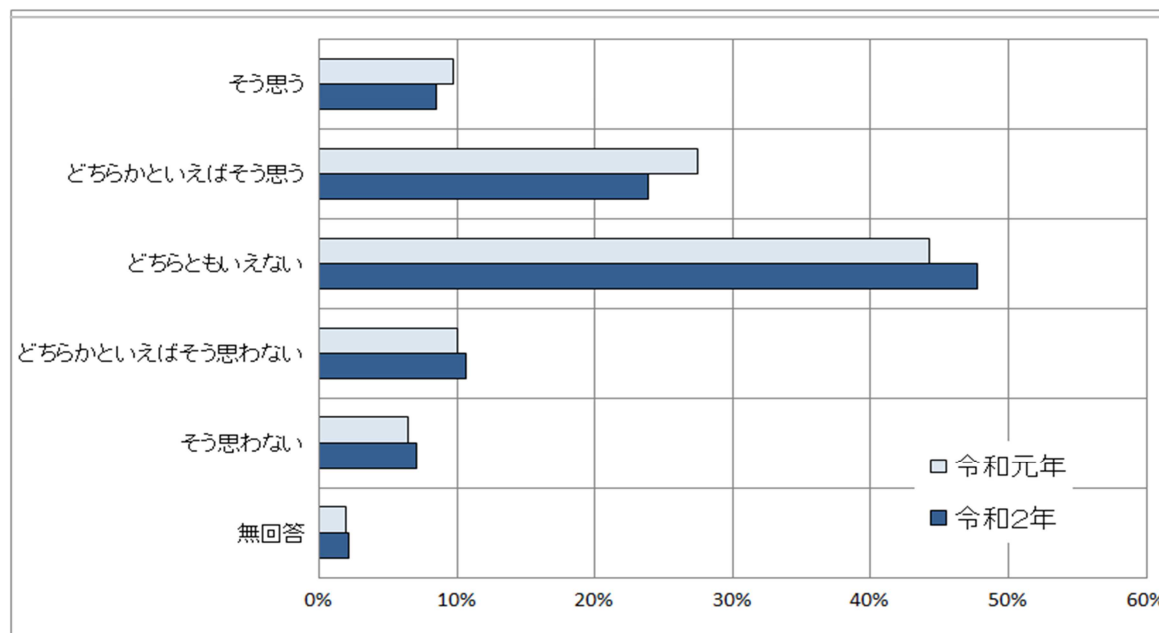
年齢別にみると、肯定的回答をした方の割合は、30代から60代にかけては20%以下となっていますが、18～19歳、20代、70代の方の割合は30%前後となっています。

II アンケート調査結果

21

世の中には、まだまだ性別や国籍、障害などによる差別が残っていますが、あなたは、近年南丹市において、これらの差別が減ってきていると思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	84	9.7	82	8.4
どちらかといえばそう思う	238	27.5	233	23.8
どちらともいえない	384	44.3	469	48.0
どちらかといえばそう思わない	87	10.0	103	10.5
そう思わない	56	6.5	69	7.1
無回答	17	2.0	22	2.2
合計	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば) 32.2% (どちらかと言えば)
 そう思う そう思わない 17.6%

肯定的回答をされた方の割合は32.2%と、前年度の調査と比較して5.0ポイント減少しました。一方、否定的回答をされた方の割合は17.6%と、前年度の調査とほぼ同様となっています。

年齢別にみると、60代、70代以上の方で肯定的回答をされた方の割合が4割以上となっており、他の年代の20～30%よりも高くなっています。

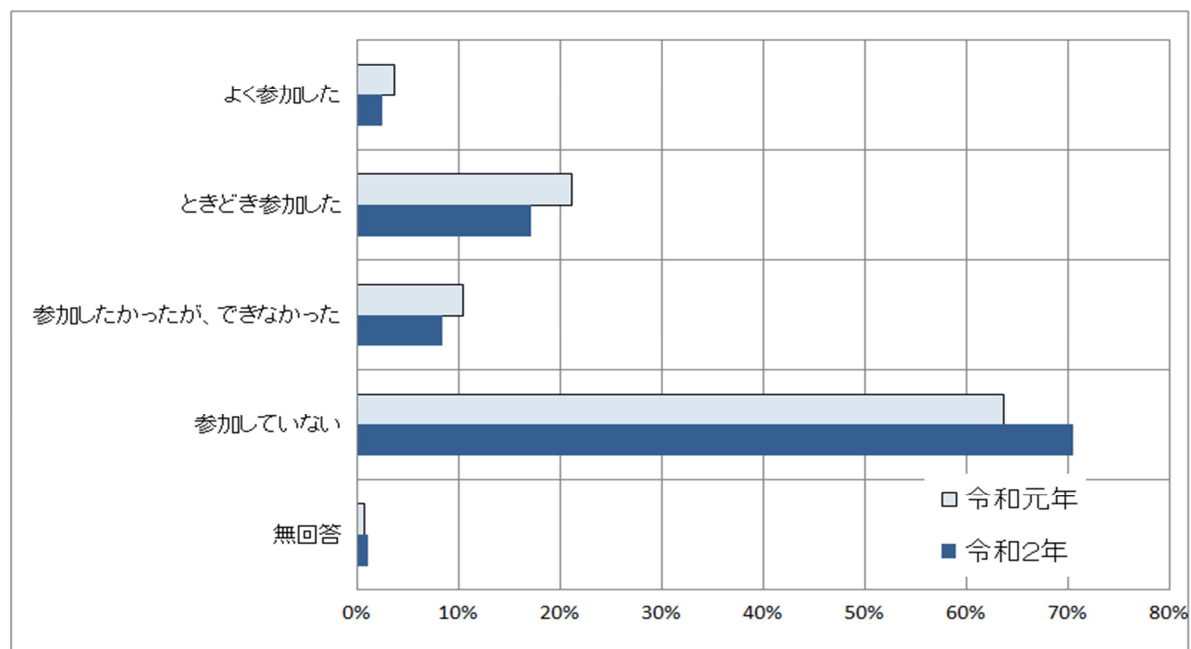
地域による明確な差は見られません。

II アンケート調査結果

22

あなたは、過去1年間で、人権に関する勉強会、学習会、講演会、セミナーなどに参加されましたか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
よく参加した	32	3.7	25	2.6
ときどき参加した	184	21.2	167	17.1
参加したかったが、できなかった	91	10.5	82	8.4
参加していない	552	63.7	692	70.8
無回答	7	0.8	12	1.2
合計	866	100.0	978	100.0



よく参加した
ときどき参加した

19.7%

79.2%

参加したかったが
できなかった
参加していない

「よく参加した」または「ときどき参加した」と回答された方の割合は19.7%と、前年度比5.2ポイント減少しました。一方、「参加したかったができなかった」または「参加していない」と回答された方の割合は79.2%と、前年度比5.0ポイント増加しています。参加機会の減少は、新型コロナウイルスの影響も考えられます。

年齢別でみると、18歳～30代で「参加していない」と回答した方が8割以上となっており、他の世代と10ポイント以上の差が開いています。

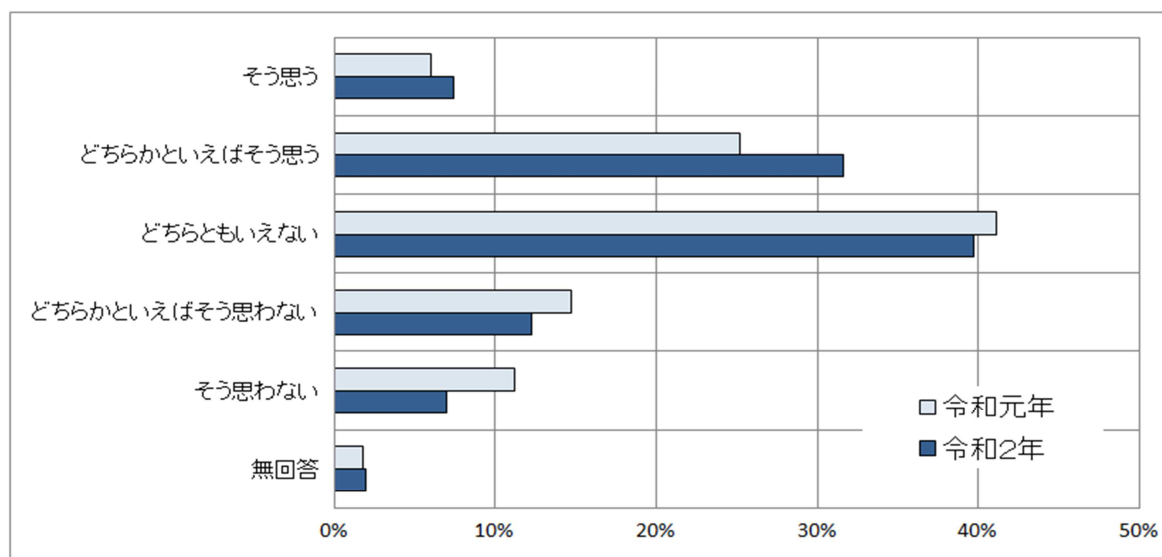
なお、地域別による明確な差は見られません。

II アンケート調査結果

23

あなたは、南丹市が防災の面で、安心して暮らせるまちだと思いますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	52	6.0	69	7.1
どちらかといえばそう思う	218	25.2	312	31.9
どちらともいえない	356	41.1	385	39.4
どちらかといえばそう思わない	127	14.7	121	12.4
そう思わない	97	11.2	70	7.2
無回答	16	1.8	21	2.1
合 計	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば) 39.0% (どちらかと言えば) 19.6%
 そう思う そう思わない

肯定的回答をされた方の割合は、39.0%となり、前年度比7.8ポイント増加した一方、否定的回答をされた方の割合は19.6%と、前年度調査比6.3ポイント減少したことから、「防災の面で安心して暮らせるまち」というイメージが強まった結果となりました。

地域別にみると、肯定的回答をされた方が、園部町、八木町、日吉町は40%前後となっていますが、美山町は34.9%と低くなっています。

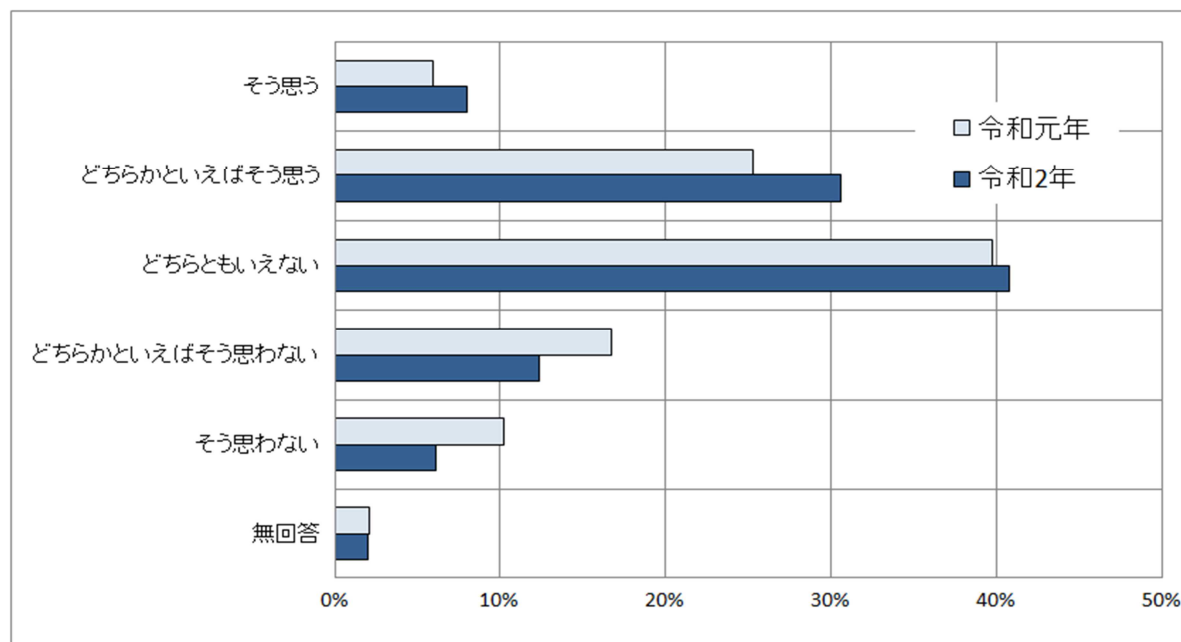
年齢別にみると、30～50代の世代の方で、肯定的回答をされた方は3割程度となっており、18～19歳、20代、70代以上の世代の4割程度に比べて低くなっています。

II アンケート調査結果

24

あなたは、地域での防災活動が活発にされていると思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	51	5.9	73	7.5
どちらかといえばそう思う	219	25.3	302	30.9
どちらともいえない	345	39.8	400	40.9
どちらかといえばそう思わない	145	16.7	120	12.3
そう思わない	88	10.2	62	6.3
無回答	24	2.1	21	2.1
合計	844	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば) 38.4% (どちらかと言えば) 18.6%
 そう思う そう思わない

肯定的回答をされた方の割合は38.4%となっており、前年度比7.2ポイント増加しました。一方、否定的回答をされた方の割合は18.6%で、前年度比8.3ポイント減少しました。

地域別にみると、八木町と美山町で肯定的回答をされた方はどちらも約45%でしたが、園部町は約32%、日吉町は約35%となっています。

なお、年齢別による明確な差は見られません。

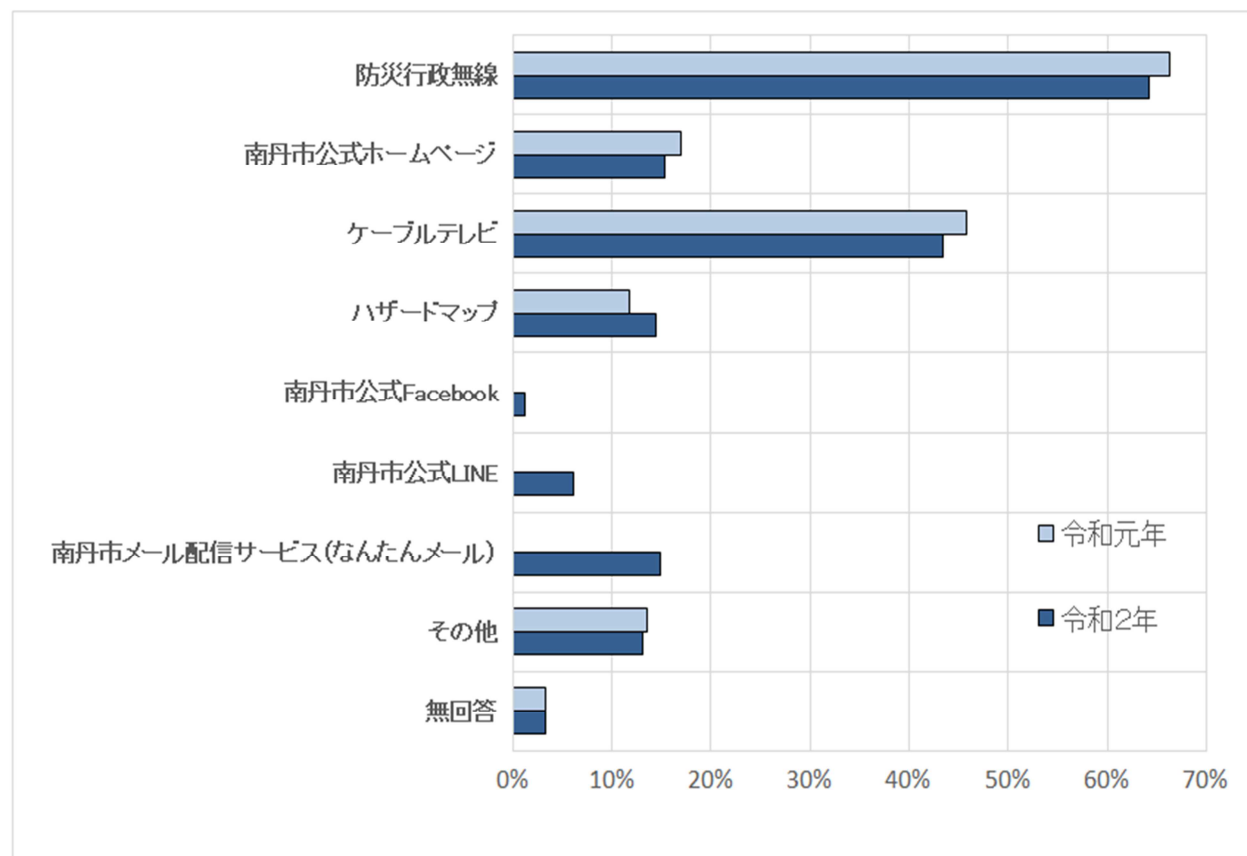
II アンケート調査結果

25

あなたは、地震や洪水のような災害の発生時や、発生の恐れがあるとき、どの情報源を利用されていますか？《複数回答可》

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
防災行政無線	574	66.3	627	64.2
南丹市公式ホームページ	147	17.0	149	15.3
ケーブルテレビ	397	45.8	424	43.4
ハザードマップ	102	11.8	142	14.5
南丹市公式Facebook	—	—	12	1.2
南丹市公式LINE	—	—	60	6.1
南丹市メール配信サービス(なんたんメール)	—	—	145	14.8
その他	118	13.6	128	13.1
無回答	29	3.3	32	3.3
合 計	—	—	977	

※令和2年度調査より、「南丹市公式 Facebook」「南丹市公式 LINE」「南丹市メール配信サービス（なんたんメール）」の項目を追加しています。



市民の6割以上が「災害時に防災行政無線を活用」と回答

「災害時に情報源として防災行政無線を活用する」と回答された方が64.2%で最も高く、前年度比2.1ポイント減少しています。次いでケーブルテレビが43.4%となっています。多くの市民の方が災害時の情報源として、防災行政無線とケーブルテレビを活用されることが分かります。

また、「南丹市公式ホームページ」と「ハザードマップ」とほぼ同じ割合で、今年度から項目を追加した、「南丹市メール配信サービス（なんたんメール）」も約15%の市民に活用されています。

地域別にみると、「防災行政無線」と回答された方の割合は、美山町が78.3%で最も多く、次いで割合の高い日吉町の67.1%と大きな開きがあります。また、園部町は最も低い53.5%となっています。一方、「ケーブルテレビ」と回答された方の割合は、園部町が54.9%と最も高く、日吉町と美山町の約44%と続き、八木町は27.6%と最も低い割合となっています。

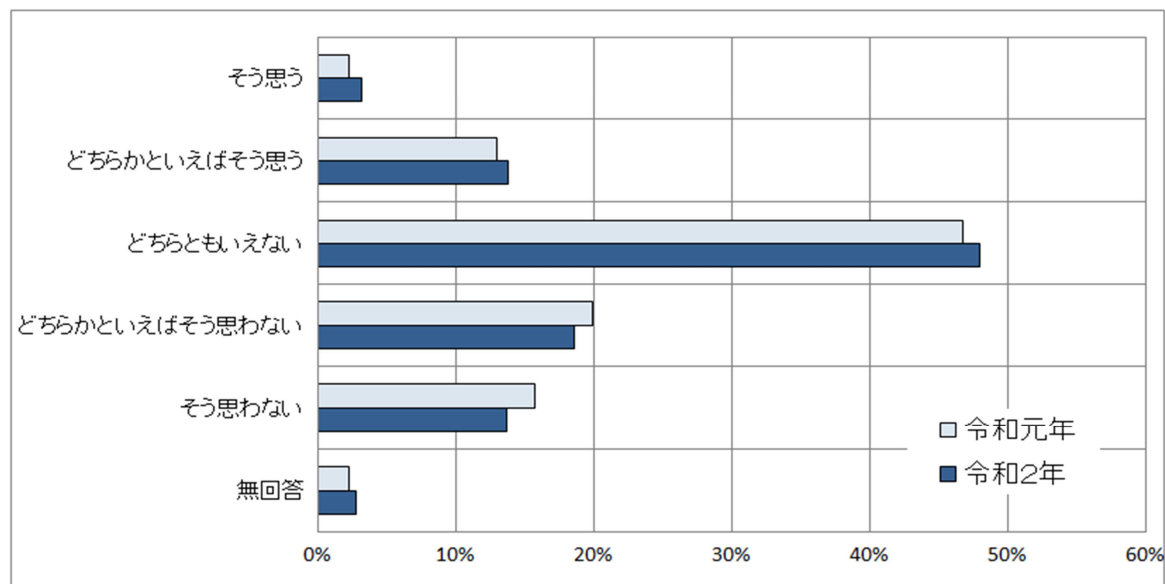
年齢別にみると、「防災行政無線」と「ケーブルテレビ」は、年齢が高くなるほど回答された方の割合は高くなる傾向があります。

II アンケート調査結果

26

あなたは、市民の税金がまちづくりに効果的に活用されていると思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	20	2.3	31	3.2
どちらかといえばそう思う	113	13.0	135	13.8
どちらともいえない	405	46.8	469	48.0
どちらかといえばそう思わない	172	19.9	182	18.6
そう思わない	136	15.7	134	13.7
無回答	20	2.3	27	2.8
合 計	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば) 17.0% (どちらかと言えば) 32.3%
 そう思う そう思わない

肯定的回答をされた方の割合は17.0%と、前年度比1.7ポイント増加しました。一方、否定的回答をされた方の割合は32.3%と、前年度比3.3ポイント減少しました。

年齢別にみると、否定的回答をされた方の割合は、30代が41.0%で最も高く、次いで18～19歳が37.2%となっています。

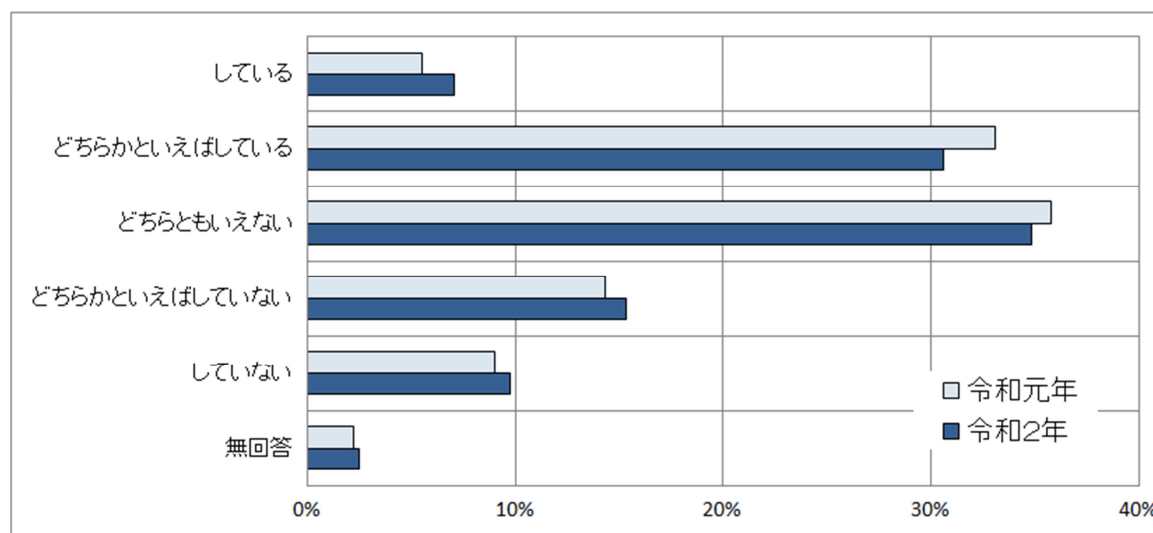
なお、地域別に明確な差はありません。

II アンケート調査結果

27

あなたは、総合的に見て、南丹市が行っている行政サービス(※)に満足しておられますか？※行政サービス…各種手続き、子育て支援、福祉、ゴミ処理、公共施設の運営など

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
している	48	5.5	69	7.1
どちらかといえばしている	287	33.1	299	30.6
どちらともいえない	310	35.8	341	34.9
どちらかといえばしていない	124	14.3	150	15.3
していない	78	9.0	95	9.7
無回答	19	2.2	24	2.5
合 計	866	100.0	978	100.0



(どちらかと言えば) 37.7% (どちらかと言えば) 25.0%
 そう思う そう思わない

肯定的回答をされた方の割合は37.7%と、前年度の調査とほぼ変化はありません。一方、否定的回答をされた方の割合は25.0%と、前年度比1.7ポイント増加しています。

年齢別にみると、70代以上では肯定的回答をされた方が45.9%と最も高く、次いで30代が42.0%となっています。

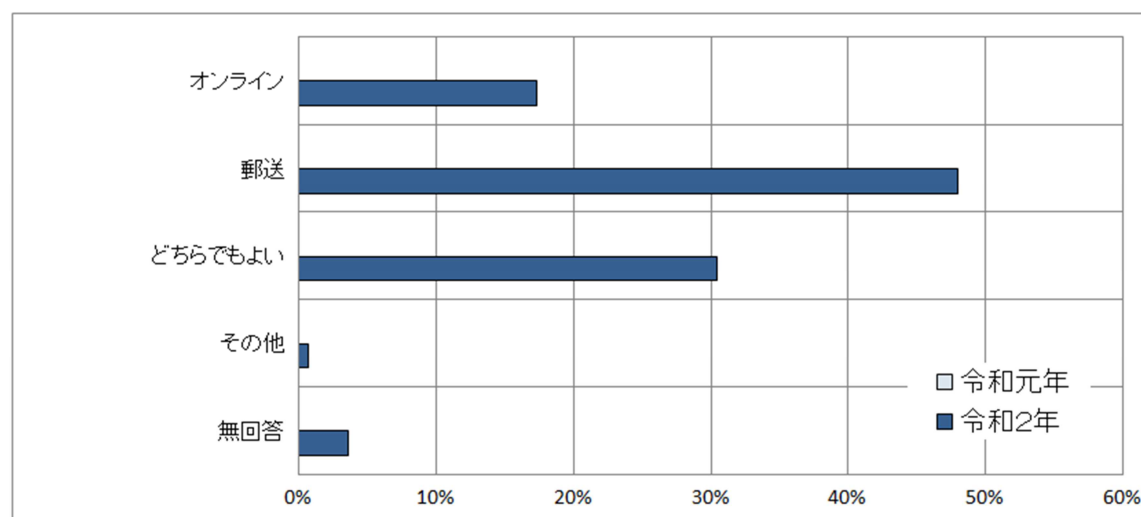
地域別にみると否定的回答をした方の割合は、園部町、八木町、美山町ではそれぞれ21.1%、25.0%、24.4%となっていますが、日吉町のみ34.9%と、突出して割合が高くなっています。

II アンケート調査結果

28

あなたは、市の調査やアンケートに回答する場合、どの方法が回答しやすいと思われますか？

選 択 肢	令和元年		令和2年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
オンライン	—	—	169	17.3
郵送	—	—	469	48.0
どちらでもよい	—	—	298	30.5
その他	—	—	7	0.7
無回答	—	—	35	3.6
合計	—	—	978	100.0



市民の約半数が「郵送」が回答しやすいと回答

「郵送」が回答しやすい方が 48.0%と最も高く、次いで 30.5%の方が、郵送かオンラインの「どちらでもよい」と回答されました。

年齢別に見ると、「オンライン」と回答された方は 18～19 歳が 51.4%と最も多くなっています。年齢が上がるにつれてその割合は減少する傾向があり、70 歳以上は 2.7%の低い割合にとどまっています。一方で、「郵送」と回答された方は 70 代以上で 76.3%と最も高くなっており、年齢が上がるにつれて割合が増加する傾向があります。

地域別に見ると、「オンライン」と回答された方は、日吉町、美山町では約 15%であるのに対し、園部町、八木町では約 19%と差が出ています。

■ ■ アンケート調査結果

29

南丹市の今後のまちづくりについてご意見、ご提言がありましたらお書きください。また、行政全般や新型コロナウイルス感染症対策についてお気づきの点がありましたらお書きください。

まちづくりに対してご提案やご意見についてお伺いしたところ、延べ 441 件のご回答をいただきました。主な内容は次のとおりです。

● 新型コロナウイルスについて

56 件

- ・ 新型コロナに関する情報公開の改善 9 件
- ・ 個人の心がけの必要性 8 件
- ・ 新型コロナに関する各種補助の必要性 8 件
- ・ 南丹市による感染対策指導の必要性（個人・観光客・商店などへ） 8 件
- ・ 様々な行事が中止になってしまった 4 件
- ・ 南丹市の新型コロナへの対応がよかった 2 件
- ・ PCR 検査体制の充実 2 件
- ・ その他 15 件

● 景観・環境について

15 件

- ・ 鳥獣対策の強化 8 件
- ・ 自然・景観の保全・充実 3 件
- ・ 農業の活性化・アピール 2 件
- ・ その他 2 件

● まちづくり・住まいの環境について

68 件

- ・ 商業施設・飲食店の少なさ、誘致の必要性 33 件
- ・ 空き家・空き地対策や活用の必要性 9 件
- ・ 働く場を増やす・企業誘致 6 件
- ・ 若者が根付くまちづくりの必要性 5 件
- ・ 悪臭に対する行政指導の必要性 5 件
- ・ 移住・定住の推進やケアの必要性 5 件
- ・ 観光促進の必要性 3 件
- ・ その他 2 件

●コミュニティ・交流について		15件
・地域の自治会や消防団などの負担軽減を望む		7件
・近所付き合いの不安・不満		3件
・地域の活動や支えあいの必要性		4件
・その他		1件
●医療・福祉について		38件
・美山診療所の現状維持		18件
・高齢者医療福祉の充実		11件
・障がい者福祉の充実		5件
・予防接種体制の改善		3件
・その他		1件
●結婚・子育て・教育について		30件
・子どもの遊び場（公園など）がほしい		6件
・未婚の若者や子供のいない夫婦に対する支援強化		5件
・南丹市は子育てがしやすい		4件
・保健所・幼稚園等の充実		4件
・教育の改善・充実		3件
・その他		8件
●公共交通について		46件
・高齢者の交通手段の確保・充実		18件
・公共交通の充実（電車やバスなど）		14件
・ぐるりんバスの充実・効率化		7件
・駅舎や駅周辺の整備		5件
・交通マナーの改善・指導の必要性		2件

●ごみ・インフラについて 60件

・ゴミ袋の値段が高い	15件
・ゴミの収集方法の改善	14件
・道路の整備・補修	10件
・街灯の整備・充実	7件
・水道料金が高い	4件
・ゴミのポイ捨ての取り締まり強化	2件
・危険な側溝の改善	2件
・各種インフラ工事や整備の必要性に疑問	2件
・その他	4件

●公共施設・開発について 15件

・美山町の北陸新幹線問題への適切な対応を望む（説明責任、姿勢）	7件
・公共施設の整備・充実	4件
・その他	4件

●防災・防犯について 15件

・防災行政無線のアナウンス内容の見直し・改善	7件
・行政による防災の取り組みの必要性	3件
・行政による防犯対策の必要性	2件
・その他	3件

●行政・議会について 54件

・南丹市職員の対応、資質の改善	9件
・市民目線の行政を望む	8件
・地域格差の是正	7件
・情報発信の強化・改善（SNS など）	6件
・特色のあるまちづくりへの期待	5件
・支所の運営の改善	4件
・職員給与の適正化	3件
・議員定数の削減	2件
・行政手続きの改善・オンライン化	3件
・その他	7件

●市民意識調査について	20件
・調査票・調査項目を精査、改善	7件
・調査方法の改善	4件
・調査結果の周知・活用	2件
・その他	7件
●その他・感想など	9件

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

まちづくりを積極的に進めるための

市民意識調査 2020

にご協力をお願いします

この市民意識調査は、無作為に選ばせていただいた 2,500 人の方を対象に、**南丹市の住み心地、まちづくりへの参加、子育て、商業・生活環境、医療・福祉、防災、人権問題や行政サービス**などについて、アンケートにより、南丹市総合振興計画の進捗状況や市民ニーズの把握に活用することを目的としています。何卒調査の趣旨をご理解いただき、格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年11月 南丹市長 西村 良平

- 選択式で答えることができる**簡単なアンケート**です。**(全 28 問・所要時間 10 分程度)**
- 宛名のご本人が、ご自身の実感や思い、また考えに基づいてアンケートにご回答ください。
(ご本人の記入が難しい場合は、家族の方などがご本人の立場で、意思を反映してご記入ください。)
- 調査結果は南丹市公式ホームページで公表し、統計分析にのみ活用します。**個人が特定されることはありません。**
- ご記入いただいた調査票は、**11 月 30 日(月)まで**に同封の返信用封筒に入れてご返送ください。**(切手不要)**

【お問い合わせ先】 南丹市 企画財政課(TEL:0771-68-0018)

ご自身に当てはまるものの記号に○をつけてください。

年齢	ア. 18～19歳	イ. 20～29歳	ウ. 30～39歳	エ. 40～49歳	オ. 50～59歳	カ. 60～69歳	キ. 70歳以上
住所	ア. 園部町	イ. 八木町	ウ. 日吉町	エ. 美山町			
職業	ア. 自営業 イ. 農林漁業 ウ. 会社員・公務員など エ. 学生 オ. パート・アルバイト カ. 家事専業 キ. 無職 ク. その他()			■ ウ～オ を選ばれた方にお聞きます。 あなたはどちらに通勤・通学されていますか？ 以下の選択肢からお選び下さい。 1. 南丹市内 2. 南丹市外の市町村(府内) 3. 南丹市外の市町村(府外)			
居住年数	ア. 1年未満	イ. 1～4年	ウ. 5～9年	エ. 10～19年	オ. 20年以上		

問1～28について、ご自身に当てはまるものの番号に○をつけてください。

◆南丹市の住み心地についてお聞きます。(問1～3)

問1 あなたは、南丹市が住みやすいまちだと思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問2 問1の回答を選ばれた理由は何ですか？《○は3つまで》

- | | | | |
|-----------------|-------------------|---------------|--------------|
| 1. 自然環境・景観 | 2. 生涯学習やスポーツ活動の振興 | 3. 交通網の利便性 | 4. 買い物の利便性 |
| 5. 農林業の振興 | 6. 近所づきあいのしやすさ | 7. 企業などの働く場 | 8. 防犯・防災の取組 |
| 9. 医療や福祉サービスの制度 | 10. レジャー・娯楽の数・質 | 11. 子育ての環境・制度 | 12. 文化・芸術の振興 |
| 13. 教育の環境・制度 | 14. その他() | | |

問3 あなたは、今後も南丹市に住み続けたいと思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

◆まちづくりへの皆さんの参加などについてお聞きます。(問4～8)

問4 あなたは、南丹市が市民と協働してまちづくりに取り組んでいると思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問5 あなたは、「市民の声」が市役所に届き、市政に反映されていると思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問6 あなたは、過去1年間で、地域活動(地元行政区や旧小学校区単位での取り組みなど、市民による自主的な活動)にどのくらい参加されましたか？

1. よく参加した 2. ときどき参加した 3. 参加したかったが、できなかった 4. 参加していない

問7 あなたは、南丹市で地域間の連携・交流が活発に行われていると思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問8 あなたは、南丹市で国際交流が活発に行われていると思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

◆子育てについてお聞きます。(問9～11)

問9 あなたは、南丹市が安心して妊娠・出産・子育てをできるまちだと思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問10 あなたは、南丹市の小・中学校の教育環境が充実していると思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問11 あなたは、南丹市の保育所や幼稚園などの保育・教育環境が、充実していると思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

◆商業や生活環境についてお聞きます。(問 12～17)

問 12 あなたは、南丹市の商店で、どのくらいの頻度で買い物をされますか？

1. ほぼ毎日 2. 週に 3～5 日 3. 週に 1～2 日 4. 月に 1～2 日 5. ほとんど利用しない

問 13 あなたは、南丹市産の農産物や特産品を意識して購入されますか？

1. している 2. どちらかといえばしている 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばしていない 5. していない

問 14 あなたは、南丹市において、自然環境が適切に守られていると思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問 15 あなたは、南丹市において、美しい街並みや景観が適切に守られていると思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問 16 あなたは、南丹市が観光振興に力を入れていると思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問 17 あなたは、南丹市内の公共交通機関(電車・バス・タクシーなど)をどの程度利用されますか？

1. ほぼ毎日 2. 週に 3～5 日 3. 週に 1～2 日 4. 月に 1～2 日 5. ほとんど利用しない

◆医療・福祉についてお聞きます。(問 18～20)

問 18 あなたは、南丹市が安心して医療を受けられるまちだと思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問 19 あなたは、南丹市が高齢の方にとって安心して暮らせるまちだと思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問 20 あなたは、南丹市が障がいのある方にとって安心して暮らせるまちだと思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

◆人権問題についてお聞きます。(問 21～22)

問 21 世の中には、まだまだ性別や国籍、障がいなどによる差別が残っていますが、あなたは、近年南丹市において、これらの差別が減ってきていると思われますか？

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない

問 22 あなたは、過去 1 年間で、人権問題に関する勉強会、学習会、講演会、セミナーなどに参加されましたか？

1. よく参加した 2. ときどき参加した 3. 参加したかったが、できなかった 4. 参加していない

問 23 あなたは、南丹市が防災の面で、安心して暮らせるまちだと思いますか？

問 24 あなたは、地域での防災活動が活発にされていると思われますか？

問 25	あなたは、地震や洪水のような災害の発生時や、発生の恐れがあるとき、どの情報源を利用されていますか？《複数回答可》
------	--

- 問 26** あなたは、市民の税金がまちづくりに効果的に活用されていると思われますか？

問 27	あなたは、総合的に見て、南丹市が行っている行政サービス(※)に満足しておられますか？ ※行政サービス…各種手続き、子育て支援、福祉、ゴミ処理、公共施設の運営など
------	--

問 28 あなたは、市の調査やアンケートに回答する場合、どの方法が回答しやすいと思われますか？

47